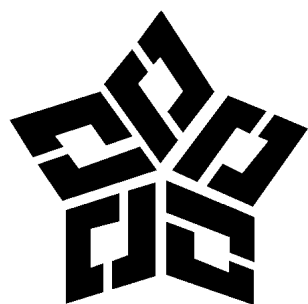


消 防 年 報

平成 30 年版



奥州金ヶ崎行政事務組合消防本部

全国統一防火標語

慣れた火に 新たな注意	(昭和47年)
隣にも 声をかけあって よい防火	(昭和48年)
生活の 一部にしよう 火の点検	(昭和49年)
幸せを 明日につなぐ 火の始末	(昭和50年)
火災は人災 防ぐはあなた	(昭和51年)
使う火を 消すまで離すな 目と心	(昭和52年)
それぞれの 持場で生かせ 火の用心	(昭和53年)
これくらい と思う油断を 火が狙う！	(昭和54年)
あなたです！ 火事を出すのも 防ぐのも	(昭和55年)
毎日が 防火デーです ぼくの家	(昭和56年)
火の用心 心で用心 目で用心	(昭和57年)
点検は 防火のはじまり しめくくり	(昭和58年)
“あとで”より“いま”が大切 火の始末	(昭和59年)
怖いのは“消したつもり”と“消えたはず”	(昭和60年)
防火の大役 あなたが主役	(昭和61年)
消えたかな？気になるあの火 もう一度	(昭和62年)
その火 その時 すぐ始末！	(昭和63年)
おとなりに あげる安心 火の始末	(平成元年)
まず消そう 火への鈍感 無関心	(平成2年)
毎日が 火の元警報 発令中	(平成3年)
点検を 重ねて築く 火災ゼロ	(平成4年)
防火の輪 つなげて広げて なくす火事	(平成5年)
安心の 暮らしの中心 火の用心	(平成6年)

災害に 備えて日頃の 火の用心	(平成7年)
便利さに 慣れて忘れる 火のこわさ	(平成8年)
つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火	(平成9年)
気をつけて はじめはすべて 小さな火	(平成10年)
あぶないよ ひとりぼっちにした その火	(平成11年)
火をつけた あなたの責任 最後まで	(平成12年)
たしかめて。 火を消してから 次のこと	(平成13年)
消す心 置いてください 火のそばに	(平成14年)
その油断 火から炎へ 災いへ	(平成15年)
火は消した? いつもの心に きいてみて	(平成16年)
あなたです 火のあるくらしの 見はり役	(平成17年)
消さないで あなたの心の 注意の火	(平成18年)
火は見てる あなたが離れる その時を	(平成19年)
火のしまつ 君がしなくて 誰がする	(平成20年)
消えるまで ゆっくり火の元 ならめっ子	(平成21年)
「消したかな」 あなたを守る 合言葉	(平成22年)
消したはず 決めつけしないで もう一度	(平成23年)
消すまでは 出ない行かない 離れない	(平成24年)
消すまでは 心の警報 ONのまま	(平成25年)
もういいかい 火を消すまでは まあただよ	(平成26年)
無防備な 心に火災が かくれんぼ	(平成27年)
消しましょう その火その時 その場所で	(平成28年)
火の用心 ことばを形に 習慣に	(平成29年)
忘れてない? サイフにスマホに 火の確認	(平成30年)



消防本部章

(平成 20 年 4 月 1 日制定)

はじめに

この年報は、平成 29 年中の奥州金ヶ崎行政事務組合消防本部管内（奥州市、金ヶ崎町）における火災・救急・救助等の実態と、平成 30 年 4 月 1 日現在の消防力の現況及び主要な消防事情について収録し、今後の消防行政運営上の参考に資するとともに、当消防本部の現状を紹介するため編集したものです。

この年報により、消防行政について御理解をいただき、一層の御支援を賜りますとともに、地域社会における消防防災指針の一助として広く活用していただければ幸いです。

平成 30 年 10 月

奥州金ヶ崎行政事務組合消防本部

消防長 阿 部 保 之

目 次

1 奥州金ヶ崎消防本部管轄区域図	1
2 一目統計	2
I 総務編	
1 消防本部の組織	4
2 消防庁舎の概要	5
3 職員の配置状況	6
4 年齢別消防吏員数	7
5 職員の特殊技能資格取得状況	8
6 平成30年度歳入歳出予算（当初）の概要	9
7 消防職員の基準人員と充足率	10
8 応援協定等	11
9 平成29年度中の主要行事	13
10 管理者等就任状況	16
11 職務内容（本部、署）	17
II 予防編	
1 予防行政	
(1) 防火対象物の実態	24
(2) 防火対象物定期点検報告制度と特例認定の実態	25
(3) 消防用設備等の現況	25
(4) 建築物の許可等の同意及び通知件数の状況	26
(5) 地域別政令防火対象物数	27
(6) 防火管理者の選任状況	28
(7) 消防用設備等の設置状況	29
(8) 主要な消防用設備の設置率	30
(9) 中高層建築物の状況	31
(10) 階数別防火対象物数及び予防査察件数	32
2 危険物行政	
(1) 危険物施設の設置状況	33
(2) 危険物規制対象施設数の現況	33
(3) 危険物施設の推移	34
(4) 危険物施設の許可処理状況	34
(5) 危険物の数量及び類別施設の状況	35
(6) 危険物関係手数料徴収状況	36
(7) 危険物施設における過去5年間の事故発生状況	36
3 民間防火組織の育成	37
4 幼・少年消防クラブ及び婦人消防協力会（隊）の現況	37
III 警防編	
1 消防機動力	
(1) 消防車両の配置状況	38
(2) 消防車両の現有と使用状況	39
2 月別風速・風向・雨量状況	40
3 天気	41
4 温度	42
5 無線系統図	43
6 緊急通報装置を設置している世帯	44
7 通信施設の状況	45
8 119番月別受理件数	46
9 主要消防資機材の保有状況	47

IV 火災統計

1 火災

(1) 火災の発生状況（過去5年）	50
(2) 出火原因の状況（過去5年累計）	50
(3) 火災の概要	51
(4) 平成29年火災発生状況	52
(5) 四季別火災発生状況	52
(6) 曜日別火災発生状況	52
(7) 時間別火災発生状況	53
(8) 火災による損害状況	54
(9) 出火原因の状況	55

V 救急・救助統計

1 救急

(1) 平成29年救急概況	56
(2) 搬送人員の比較	56
(3) 救急活動の推移	57
(4) 署所別救急活動状況	58
(5) 事故種別傷病程度別搬送人員	59
(6) 事故種別年齢区分別搬送人員	59
(7) 災害区分別現場到着所要時間状況	60
(8) 署所別現場到着所要時間状況	60
(9) 救急隊員が行った応急処置件数	61
(10) 事故種別搬送医療機関別搬送人員	62
(11) 月別救急活動状況	63
(12) 曜日別救急活動状況	63
(13) 時間別救急出動件数	64
(14) 事故種別不搬送理由別不搬送件数	64
(15) 住民に対する応急手当普及啓発指導状況	65
(16) バイスタンダーと蘇生率の推移	66
(17) 月別傷病程度別熱中症件数	66
(18) ドクターヘリ要請件数	67
(19) ドクターヘリ要請に係る事故種別	67

2 救助

(1) 救助業務活動状況の推移	68
(2) 危険排除等業務活動状況の推移	69

VI 参考資料

1 消防団管轄区域	70
2 消防団の概要	70
3 平成30年度消防費歳出決算額の状況	71
4 消防水利の現況	71
5 消防機械の現有状況	72
6 階級別消防団員数	72
7 自主防災組織の状況	73

1 奥州金ヶ崎消防本部管轄区域図

組合管内図



奥州市章

奥州市の「奥のO」と「州のS」の外郭に、中心の「米」を納めて「奥」の字を簡略化しています。奥州市を流れる北上川とその澄んだ空を青で、主要産業である農林業を緑で表し、夢のある未来に向かって向上発展する市勢・市民の姿をシンボライズしています。

奥州市のあらまし

奥州市は、岩手県の内陸南部に位置し、北は北上市・西和賀町・金ヶ崎町・花巻市、南は一関市・平泉町、東は遠野市・住田町、西は秋田県と接しています。

総面積は、993.30 平方キロメートルと广大で、東西に約 57 キロメートル、南北に約 37 キロメートルの広がりがあります。

地域の中央を北上川が流れており、北上川西側には、胆沢川によって開かれた胆沢扇状地が広がり、水と緑に囲まれた散居のたたずまいが広がっています。

奥州市最高峰の焼石岳（1,548 メートル）を主峰とする西部地域の焼石連峰は、ブナの原生林が多く残されています。また、北上川東側には、北上山地につながる田園地帯が広がり、東端部には、種山高原、阿原山高原が連なっており、地域全体が緑のあふれる豊かな自然に恵まれています。



金ヶ崎町章

昭和 30 年、金ヶ崎町・永岡村が合併したことにより、新金ヶ崎町にふさわしい町章として制定されました。カネガサキの「カ」、ナガオカの「ナ」をデザインしたものです。

金ヶ崎町のあらまし

金ヶ崎町は、岩手県南西内陸部に位置し、北は北上市、東は北上川、南は胆沢川を境として奥州市と接しています。

総面積は、179.76 平方キロメートルで、東西に 21.9 キロメートル、南北に 14.4 キロメートルの広がりがあります。

地勢は、西部の奥羽山脈系の駒ヶ岳を有する山岳高地から東部の平坦地との間に 1,300 メートル以上の標高差があり、西から東にかけては、緩い傾斜となっています。

金ヶ崎城郭跡を含む城内・諏訪小路地区は、「重要伝統的建造物群保存地区」に選定され、自然と史跡に恵まれたたたずまいを呈しています。

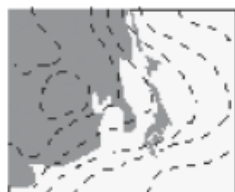
2 一目統計

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

自然環境 人口 世帯



管轄面積
1 市 1 町
1173.06 k m²



気象
年平均気温 11.2 度
年平均湿度 81.7%

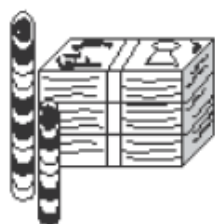


人口
133,853 人



世帯数
50,957 世帯

消防予算 構成 人事



消防予算
17 億 6,289 万円
一人当たり
13,170 円



署・所
消防本部 1
消防署 2
分署・分遣所 5



職員数
定数 170 人
実員 170 人
(うち女性 7 人)
平均年齢 38 歳 4 か月



団員数
定数 2,300 人
実員 2,185 人
(うち女性 65 人)

消防力



ポンプ車等
ポンプ車 3 台
水槽付ポンプ車 6 台



特殊車両
梯子車 2 台・化学車
2 台・救助工作車 1
台・大型水槽車 2 台



救急車
高規格救急車 9 台



水利
消火栓 2,382 個
防火水槽 785 個

火災
救急
救助

(平成 29 年中)



火 災
火災件数 52 件
死者 4 人
負傷者 7 人



出火原因 (不明その他を除く)
1 位 火入れ 14 件
2 位 たき火 5 件
3 位 たばこ 3 件
放火・放火の疑い 0 件



救 急
救急出場件数
5,532 件
(1 日平均 15 件)



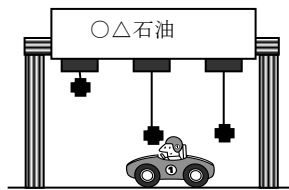
救 助
出動件数 74 件
救助人員 39 人

予防

(平成 30 年 4 月 1 日現在)



防火対象物
対象物数
5,675 件



危険物施設数
許可施設数 654 件
製造所 1 件
貯蔵所 452 件
取扱所 201 件



防火クラブ他
幼年消防 51 クラブ
少年消防 4 クラブ
婦人消防協会 49 クラブ

通信指令

(平成 29 年中)



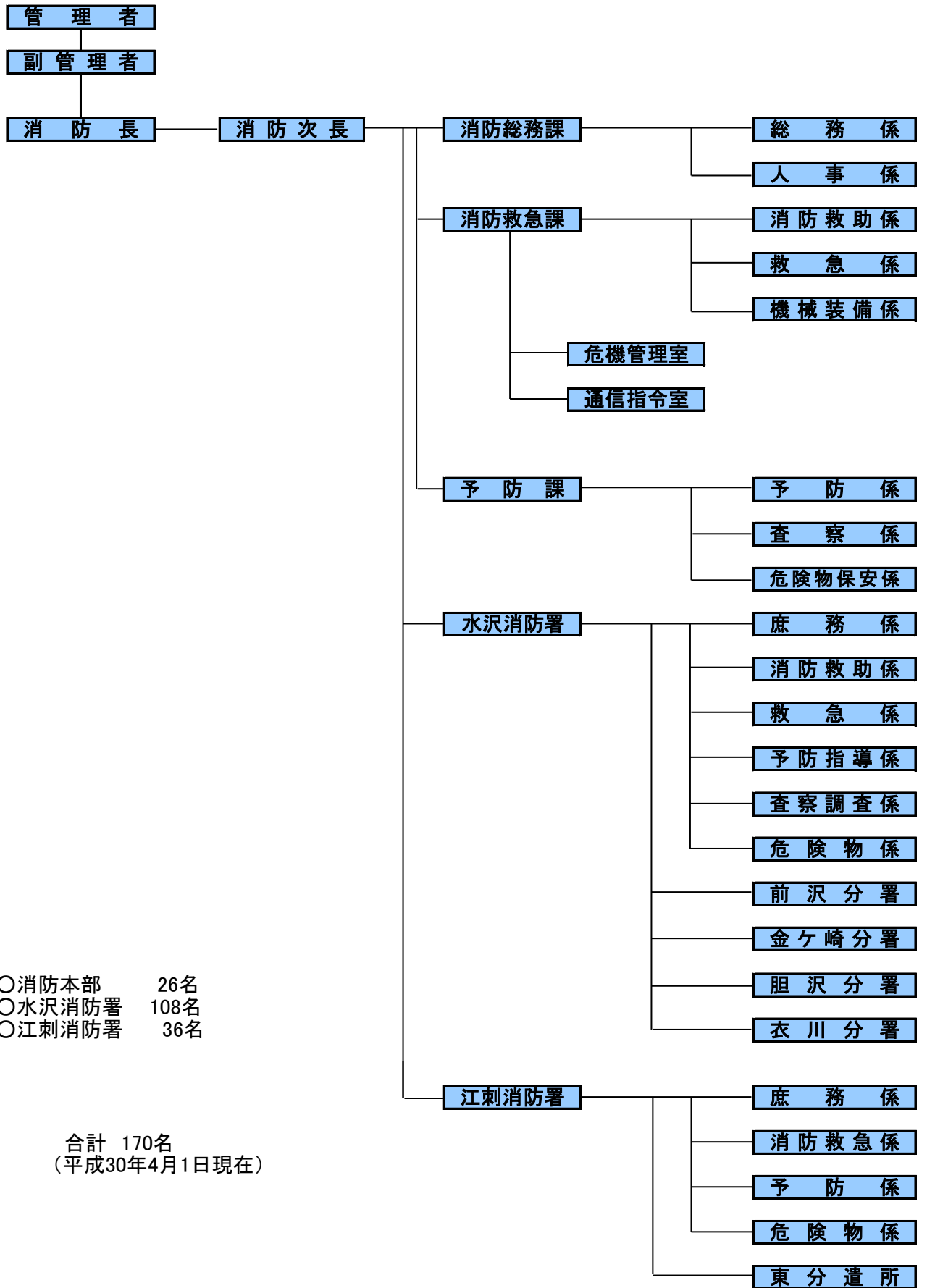
119 番受理件数
6,763 件



緊急通報装置利用者数
(安全センター方式)
351 人

I 総務編

1 消防本部の組織



- 消防本部 26名
- 水沢消防署 108名
- 江刺消防署 36名

合計 170名
(平成30年4月1日現在)

2 消防庁舎の概要

平成30年4月1日現在

署所別	所在地	建物構造	建物面積(㎡)	敷地面積(㎡)	建築年月日
消防本部 水沢消防署	奥州市水沢 大鐘町二丁目16番地	SRC3階建 訓練棟6階建	建 853.54 延 1,767.10	4,045.16	S 53. 7
第2車庫		鉄骨造	建 126.00		H 3. 3
救急消毒室 併設訓練棟		鉄骨造	建 98.54		H 13. 3
江刺消防署	奥州市江刺 西大通り3番8号	SRC3階建	建 787.12 延 1,724.86	41,661.02 (総合支所同敷地)	H 15. 3
江刺消防署 東分遣所	奥州市江刺 玉里字青篠199番地5	S平屋	建 328.50	661.20	H 28. 3
水沢消防署 前沢分署	奥州市前沢 古城字島田2番地1	SRC平屋	建 725.61	4,783	H 18. 3
水沢消防署 金ヶ崎分署	金ヶ崎町西根 北宿内78番地1	SRC平屋	建 775.23	7,456.52	H 21. 5
水沢消防署 胆沢分署	奥州市胆沢 小山字小十文字39番地2	SRC平屋	建 819.12	7,676.97	H 25. 3
水沢消防署 衣川分署	奥州市衣川六道7番地1	SRC平屋	建 752.56	3,669	H 19. 3

3 職員の配置状況

平成30年4月1日現在(人)

区 分	消 防 職 員										摘 要
	合 計	消 防 吏 員								事 務 職 員	
		小 計	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士		
合 計	170	170	1	6	19	36	60	16	32		
消 防 本 部	小 計		1	4	9	4	4		4		
	消 防 長	1	1	1							
	消 防 次 長	※(2)	2		※(2)						※課長兼務
	消 防 総 務 課	10	10		1	2	1	2		4	
	課 長		1		※(1)						※次長兼務
	課 長 補 佐		2			2					
	総 務 係		3			※(1)		2			※課長補佐兼務
	人 事 係		1			※(1)					※課長補佐兼務
	総 務 課 付		5				1			4	
	消 防 救 急 課	11	11		2	4	3	2			
	課 長		1		1						
	課 長 補 佐		3			3					
	消 防 救 助 係		1				1				
	救 急 係		1			※(1)					※課長補佐兼務
	機 械 装 備 係		1				1				
	危 機 管 理 室		1			1					
	通 信 指 令 室		6		1	※(2)	1	2			※課長補佐兼務
	室 長		1		1						
	協 議 会 派 遣		5			※(2)	※(1)	※(2)			※通信指令室兼務
予 防 課	4	4		1	3						
課 長		1		※(1)						※次長兼務	
課 長 補 佐		3			3						
予 防 係		(1)			※(1)					※課長補佐兼務	
査 察 係		(1)			※(1)					※課長補佐兼務	
危 険 物 保 安 係		(1)			※(1)					※課長補佐兼務	
水 沢 消 防 署	小 計	108	108		1	7	23	45	14	18	
	消 防 署 長		1		1						
	副 署 長		3			3					
	庶 務 係		2				1		1		
	消 防 救 助 係		8				3	1	1	3	
	救 急 係		8				4	2	1	1	
	予 防 指 導 係		8				2	4	2		
	査 察 調 査 係		9				3	2	2	2	
	危 険 物 係		8				3	2	1	2	
	署 付		1					1			
	前 沢 分 署		15			1	2	8	1	3	
金 ヶ 崎 分 署		15			1	2	8	2	2		
胆 沢 分 署		15			1	2	8	2	2		
衣 川 分 署		15			1	2	8	2	2		
江 刺 消 防 署	小 計	36	36		1	3	10	10	6	6	
	署 長		1		1						
	副 署 長		3			3					
	庶 務 係		4				1		2	1	
	消 防 救 急 係		8				2	1	3	2	
	予 防 係		12				4	7		1	
危 険 物 係		8				3	2	1	2		

- ・ 総務課付は、消防学校初任科派遣4名、防災航空隊派遣1名。水沢署付は、救急救命士養成学校派遣1名。
- ・ 協議会派遣のうち、消防司令の2名は課長補佐兼務
- ・ ※は、摘要参考のこと。

4 年齢別消防吏員数

平成30年4月1日現在(人)

区分	計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
合計	170	1	6	19	37	59	20	28
18歳～21歳								6
22～25							2	13
26～29						6	9	9
30～33						16	9	
34～37						18		
38～41					9	7		
42～45				4	15	5		
46～49				5	9	4		
50～53				6	4			
54～55			4	1				
56～57				1				
58～59		1	2	2		3		
60歳以上								
平均年齢	38歳4か月	58歳0か月	57歳1か月	51歳5か月	44歳9か月	38歳0か月	29歳3か月	24歳4か月

5 職員の特殊技能資格取得状況

平成30年4月1日現在(人)

区 分		計	消防監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
自動車免許	大 型 一 種	155	1	6	17	37	58	20	16
	大 型 二 種	5				4	1		
	普 通 一 種	170	1	6	19	37	59	20	28
	普 通 二 種	1					1		
	けん引一 種	5			1	3	1		
	大 型 特 殊	14				6	4	3	1
	自 動 二 輪	49	1	3	7	17	14	4	3
	大 型 自 動 二 輪	8		1	1	3	3		
整備士免許	二 級 整 備 士								
	三級整備士(ガソリン)								
	三級整備士(ディーゼル)								
	三級整備士(シャシー)								
通信	第一級陸上特殊無線技士	10			2	6	2		
	第二級陸上特殊無線技士	55	1	1	11	29	9	2	2
	第三級陸上特殊無線技士	69				2	29	17	21
救 急	救 急 救 命 士	54		3	6	19	11	7	8
	救急資格者	I 課 程	17	1	5	6	2	3	
		II 課 程	16	1	5	6	1	3	
	救 急 標 準 課 程	126		1	12	36	52	14	11
予防	予防技術資格者(防火査察)	25		2	5	6	12		
	予防技術資格者(消防設備)	19			2	3	14		
	予防技術資格者(危険物)	21	1	1	4	6	6	3	
危険物関係	危険物取扱者(甲種)	2			1	1			
	〃 (乙1)	19	1		1	3	11	3	
	〃 (乙2)	18				4	10	4	
	〃 (乙3)	24	1			4	14	5	
	〃 (乙4)	66	1		6	15	29	12	3
	〃 (乙5)	21	1			4	13	3	
	〃 (乙6)	21				3	12	5	1
	劇物毒物取扱者	3			1		2		
消防設備	消防設備士(甲・乙1)	6				1	5		
	〃 (甲・乙2)	3				1	2		
	〃 (甲・乙3)	3				1	2		
	〃 (甲・乙4)	12	1			2	8	1	
	〃 (甲・乙5)	7			1	1	5		
	〃 (乙6)	17	1	2	2	4	7	1	
	〃 (乙7)	4				2	2		
	消防設備点検資格者(1種)								
〃 (2種)									
その他の	衛生管理者	11		1	7	1	2		
	安全衛生推進者	12			3	1	8		
	映写機講習(16ミリ)	3				2	1		
	2級ボイラー技士	4			1	1	2		
	小型船舶操縦士	36	1	3	7	15	10		
	移動用クレーン講習	78	1	3	11	29	29	4	1
	ガス溶接技能講習	53	1	4	8	19	19	2	
	スキューバダイバー	3	1			1	1		
	潜水士	8				3	5		
	玉 掛	77	1	3	12	27	28	5	1
	酸素欠乏・硫化水素 危険作業主任者技能講習	38		3	9	10	16		

6 平成30年度歳入歳出予算(当初)の概要

(1) 歳 入

区 分	平成30年度(A)		平成29年度(A)		比 較 (A)-(B) (千円)
	予算額(千円)	構成比(%)	予算額(千円)	構成比(%)	
1 分担金及び負担金	1,713,220	97.5	1,711,855	97.5	1,365
2 使用料及び手数料	1,806	0.1	1,509	0.1	297
3 国庫支出金					
4 県支出金					
5 財産収入					0
6 寄付金	1	0.0	1	0.0	0
7 繰入金					
8 繰越金	5,000	0.3	5,000	0.3	0
9 諸収入	3,946	0.2	5,231	0.3	△ 1,285
10 組合債	32,600	1.9	32,400	1.8	200
歳入合計	1,756,573	100.0	1,755,996	100.0	577

(2) 歳 出

区 分	平成30年度(A)		平成29年度(A)		比 較 (A)-(B) (千円)
	予算額(千円)	構成比(%)	予算額(千円)	構成比(%)	
1 総務管理費	291,825	16.6	249,057	14.1	42,768
2 消防費	1,359,980	77.1	1,399,922	79.4	△ 39,942
3 公債費	106,091	6.0	108,788	6.2	△ 2,697
4 予備費	5,000	0.3	5,000	0.3	0
歳出合計	1,762,896	100.0	1,762,767	100.0	129

・管内住民1人当たりの予算額 13,170円

・1世帯当たりの予算額 34,595円

7 消防職員の基準人員と充足率

平成30年4月1日現在

基準人員(人)	現有人員(人)	不足人員数(人)	充足率(%)
237	170	67	71.7

※基準人員については、平成27年度実態調査(3年ごと実施)における消防車両等の整備台数に対する基準人員数を算定した値とした。

算定参考資料

(1) 車両別基準人員

消防用自動車等の種類	整備台数			搭乗人員		算定人員
	台数	市街地	市街地以外	乗員数	台数	
消防ポンプ自動車	10台	市街地	6台	5人搭乗	5台	76人
		市街地以外	4台	4人搭乗	1台	13人
はしご自動車	2台	市街地	2台	乗換運用	2台	0人
化学消防車	2台	市街地	2台	乗換運用	2台	0人
特殊車	1台			乗換運用	1台	0人
救急自動車	8台			3人搭乗	2台	19人
				兼務運用	6台	0人
救助工作車	1台			5人搭乗	1台	16人
指揮車	2台			3人搭乗	2台	19人
整備台数に対する人員の算定数						192人

備考 車両別算定人員は、搭乗人員数を基に2交替制で人員措置係数を1.515として算定した。

(2) 業務別基準人員

要員区分	業務別基準人員
整備台数に対する人員	192人
通信員	5人
専任予防要員	26人
庶務等	14人
計	237人

8 応援協定等

(1) 消防相互応援に関する協定

消防組織法第 39 条に基づき、大規模又は特殊な災害の消火、救急及び救助並びに大規模又は特異な火災の原因調査にかかる応援活動について締結している。

協 定 先	締結年月日	協 定 先	締結年月日
盛岡地区広域消防組合	平成 19 年 4 月 1 日	北上地区消防組合	平成 19 年 4 月 1 日
一 関 市 消 防 本 部	〃	二戸地区広域行政事務組合	〃
久慈広域連合消防本部	〃	釜石大槌地区行政事務組合	〃
大船渡地区消防組合	〃	陸前高田市消防本部	〃
遠野市消防本部	〃	湯沢雄勝広域市町村圏組合	平成 16 年 9 月 14 日
宮古地区広域行政組合	〃		
花巻市消防本部	〃		

(2) 東北自動車道消防相互応援協定

高速道路における火災、救急事故その他の災害に対して応援協定を結んでいる。

協 定 先	締結年月日	協 定 先	締結年月日
盛岡地区広域消防組合	昭和 52 年 11 月 19 日	北上地区消防組合	昭和 52 年 11 月 19 日
一 関 市 消 防 本 部	〃	二戸地区広域行政事務組合	平成元年 9 月 7 日
花巻市消防本部	〃		

(3) 岩手県防災ヘリコプター応援協定

岩手県内の市町村及び消防の一部事務組合は、その管轄区域内で発生した消防組織法第 1 条に定める災害において、防災ヘリコプターによる活動が最も有効と認められる場合は、岩手県に対し防災ヘリコプターの応援を求めることができる。

協 定 先	締結年月日
岩 手 県	平成 8 年 10 月 1 日
岩手県内各市町村	〃
岩手県内各消防本部	〃

(4) 重機車両応援協定

交通事故等の災害において、重機車両の活動が必要と認められる場合、民間企業と協定を結び協力を求めることができる。

協 定 先	締結年月日
有限会社 水沢ボデー	平成 10 年 3 月 1 日

(5) 災害、地震等の災害時における消防防災活動応援に関する協定

火災、地震等の消防防災活動に関し、ミキサー車等の特殊車両による消防活動用水の供給応援を求めることができる。

協 定 先	締結年月日
岩手県南生コン業協同組合	平成 24 年 3 月 23 日

(6) 東北横断自動車道釜石秋田線（宮守 IC～東和 IC）消防相互応援協定

東北横断自動車道における火災、救急事故その他の災害に対して応援協定を結んでいる。

協 定 先	締結年月日
遠 野 市 消 防 本 部	平成 24 年 4 月 13 日
花 巻 市 消 防 本 部	〃

(7) 災害時等緊急放送の協力に関する協定

大規模な災害等が発生し、又は発生するおそれがある場合に、住民等への情報伝達を行うことで、被害の予防及び軽減を図る目的で協定を結んでいる。

協 定 先	締結年月日
株 式 会 社 エ フ エ ム 岩 手	平成 25 年 2 月 14 日

(8) 火災、地震等の災害又は停電時における消防車両等への緊急供給に関する協定

大規模な火災、地震等の災害又は停電時の消防防災活動に必要な燃料の緊急供給に関し、民間企業と協定を結び協力を求めることができる。

協 定 先	締結年月日
管 内 企 業 1 社	平成 25 年 3 月 25 日

(9) 災害応急活動に必要となる物資等供給覚書

災害応急活動に必要となる物資の供給について、民間企業と覚書を結び協力を求めることができる。

協 定 先	締結年月日
管 内 企 業 3 6 社	平成 20 年 4 月 1 日
管 内 企 業 1 社	平成 25 年 1 月 10 日

(10) 緊急連絡カードの取扱いに係る覚書

奥州市社会福祉協議会は、一人暮らしの高齢者らを対象に、住所、氏名、電話番号、かかりつけ病院等が記入できる「緊急連絡カード」の配布を推進しており、緊急時に対応できるようにしている。

これに伴い、奥州市社会福祉協議会と連携を図り、スムーズな救急活動ができるよう覚書を結んでいる。

協 定 先	締結年月日
奥州市社会福祉協議会	平成 25 年 3 月 28 日

9 平成 29 年度中の主要行事

4月3日	辞令交付式	市役所・消防本部
6日	第63期初任教育学生入校式	岩手県消防学校
13日	岩手県消防長会4月定例会	盛岡市
19日	全国消防長会総務委員会(20日まで)	福岡県福岡市
26日	全国消防長会東北支部総会(27日まで)	新潟県新潟市
5月10日	管理者・副管理者会議	組合事務局
21日	山林火災対応訓練	奥州市胆沢
6月2日	岩手県消防署長会5月定例会	盛岡市
11日	水沢・前沢方面隊・金ヶ崎町消防操法競技会	奥州市水沢・前沢・金ヶ崎町
18日	江刺・衣川方面隊消防操法競技会	奥州市江刺・衣川
25日	胆沢方面隊消防操法競技会	奥州市胆沢
29日	第41回消防救助技術岩手県大会	岩手県消防学校
7月9日	第69回岩手県民体育大会カヌー競技兼みちのくひ めかゆカップ2017	胆沢川
11日	管理者・副管理者会議	組合事務局
19日	第46回東北地区支部消防救助技術指導会	宮城県利府町
8月5日	カヌージャパンカップ(6日まで)	胆沢川
17日	全国消防長会東北支部消防署長会	山形県山形市
20日	3機関合同水難救助訓練	奥州市水沢
26日	岩手県総合防災訓練	盛岡市
27日	金ヶ崎町総合防災訓練	金ヶ崎町
27日	胆沢方面隊消防演習	奥州市胆沢
9月3日	奥州市消防演習	奥州市前沢
17日	消防職員採用試験(1次)	組合事務局

26日	山岳救助訓練	奥州市衣川
27日	第 63 期初任教育学生卒業式	岩手県消防学校
10月 6 日	緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練（7 日まで）	山形県米沢市
10日	岩手県消防長会 10 月定例会	遠野市
18日	岩手県東北縦貫自動車道における合同訓練	秋田自動車道 錦秋湖サービ ス エリア
28日	消防職員採用試験（2次）	組合事務局
28日	第 11 回胆江地区婦人消防のつどい	奥州市水沢
11月 1 日	管理者・副管理者会議	組合事務局
7 日	全国消防長会総務委員会	東京都
9 日	秋季火災予防運動（15 日まで）	
11日	胆江地域災害医療実地訓練	組合事務局
14日	組合議会定例会	奥州市水沢
12月22日	第 10 回消防職員意見発表会	消防本部
28日	仕事納め式	組合事務局
(30年)		
1 月 4 日	仕事始め式	組合事務局
7 日	金ヶ崎町消防出初式	金ヶ崎町
8 日	奥州市消防出初式	奥州市水沢
17日	管理者・副管理者会議	組合事務局
21日	文化財防火デー消防訓練	組合事務局
25日	組合議会定例会	奥州市江刺
27日	文化財防火デー消防訓練	金ヶ崎町
28日	文化財防火デー消防訓練	奥州市水沢
2 月 15 日	第 40 回岩手県消防職員意見発表会（最優秀賞）	盛岡市

15日	岩手県消防長会 2月定例会	盛岡市
16日	岩手県消防署長会 2月定例会	盛岡市
3月1日	春季火災予防運動 (7日まで)	
16日	消防活動用水供給応援訓練	奥州市胆沢
30日	退職辞令交付式	組合事務局

10 管理者等就任状況

管理者

氏名	在任期間	適用
相原正明	平成20年4月1日～平成22年3月18日	奥州市長
岩井憲男	平成22年3月19日～平成22年3月22日	奥州市副市長
小沢昌記	平成22年3月23日～現在に至る。	奥州市長

副管理者

氏名	在任期間	適用
高橋由一	平成20年4月1日～現在に至る。	金ヶ崎町長
岩井憲男	平成20年4月1日～平成22年10月31日	奥州市副市長
後藤新吉	平成22年11月9日～平成26年3月31日	奥州市副市長
江口友之	平成27年4月1日～平成29年3月31日	奥州市副市長
及川新太	平成29年4月17日～現在に至る。	奥州市副市長

消防長

氏名	在任期間	適用
千葉芳範	平成20年4月1日～平成21年3月31日	奥州市派遣
千葉繁	平成21年4月1日～平成23年3月31日	
横倉均	平成23年4月1日～平成26年3月31日	
及川政喜	平成26年4月1日～平成27年3月31日	
阿部保之	平成27年4月1日～現在に至る。	

水沢消防署長

氏名	在任期間	適用
千田忠男	平成20年4月1日～平成22年3月31日	
小野進	平成22年4月1日～平成24年3月31日	
千葉修一	平成24年4月1日～平成26年3月31日	
千田光男	平成26年4月1日～平成28年3月31日	
平裕司	平成28年4月1日～平成29年3月31日	
千葉直	平成29年4月1日～現在に至る。	

江刺消防署長

氏名	在任期間	適用
高橋照男	平成20年4月1日～平成22年3月31日	
山内昭	平成22年4月1日～平成23年3月31日	
菊池久雄	平成23年4月1日～平成25年3月31日	
小野寺薫	平成25年4月1日～平成26年3月31日	
高橋義則	平成26年4月1日～平成28年3月31日	
千葉直	平成28年4月1日～平成29年3月31日	
菅野一美	平成29年4月1日～現在に至る。	

11 職務内容

消防本部の職務内容

消防 総務 課	総務係	<ol style="list-style-type: none"> 1 消防事務の政策、企画及び総合調整に関すること。 2 消防組織及び制度に関すること。 3 儀式、行事及び会議に関すること。 4 公印の管理に関すること。 5 叙位、叙勲及び表彰に関すること。 6 関係機関及び署所との連絡調整に関すること。 7 文書の収発及び整理保存に関すること。 8 消防に関する記録及び統計に関すること。 9 消防職員委員会に関すること。 10 予算の執行管理に関すること。 11 消防庁舎の維持管理に関すること。 12 消防関係財産の管理に関すること。 13 他課に属さない事務に関すること。
	人事係	<ol style="list-style-type: none"> 1 消防職員の任免に関すること。(採用及び退職は除く。) 2 消防職員の分限及び懲戒に関すること。 3 消防職員の勤務時間その他勤務条件に関すること。 4 消防職員の服務及び規律に関すること。 5 消防職員の定数、階級及び職制に関すること。 6 消防職員安全衛生管理の統括に関すること。 7 消防職員の研修派遣に関すること。 8 消防職員の被服等の貸与に関すること。 9 その他消防職員の人事に関すること。
消防 救急 課	消防救助係	<ol style="list-style-type: none"> 1 警防計画及び警防本部等の運用に関すること。 2 消防隊の運用及び消防戦術の研究指導に関すること。 3 消防等相互応援協定及び運用に関すること。 4 救助活動の対策に関すること。 5 救助技術の研究及び指導に関すること。 6 消防活動に係る訓練及び演習に関すること。 7 消防隊員の安全管理に関すること。 8 特殊災害の消防活動技術の調査研究に関すること。

消 防 救 急 課	消防救助係	<ul style="list-style-type: none"> 9 消防団の指導等に関する事。 10 火災警報発令時の警戒活動に関する事。 11 消防救助の統計に関する事。 12 その他消防救助に関する事。
	救急係	<ul style="list-style-type: none"> 1 救急隊員の指導及び訓練に関する事。 2 救急業務の計画及び調査に関する事。 3 医療機関等との連絡調整に関する事。 4 救急資器材及び救急医薬品の管理に関する事。 5 救急の相互応援に関する事。 6 応急手当普及員及び啓発に関する事。 7 救急業務記録に関する事。 8 救急補償に関する事。 9 救急業務の統計調査に関する事。 10 胆江地域メディカルコントロール協議会に関する事。 11 その他救急に関する事。
	機械装備係	<ul style="list-style-type: none"> 1 消防車両及び消防機械器具の管理に関する事。 2 消防機械装備の調査研究に関する事。 3 機関員の技能管理に関する事。 4 消防車両及び消防機械器具の事故処理に関する事。 5 消防車両等の仕様及び検査に関する事。 6 その他機械装備に関する事。
	危機管理室	<ul style="list-style-type: none"> 1 構成市町の防災・国民保護部局等との連携協力に関する事。 2 大規模災害時の対応に関する事。 3 特殊災害時の対応に関する事。 4 消防組織法上の消防計画に関する事。 5 緊急消防援助隊に関する事。 6 緊急時の消防団との連携協力に関する事。 7 県防災航空隊との連携協力に関する事。 8 その他危機管理に関する事。
	通信指令室	<ul style="list-style-type: none"> 1 消防通信施設の管理運営に関する事。 2 災害発生通報の受付及び出動指令に関する事。 3 消防車両動態の管理に関する事。

<p style="text-align: center;">消 防 救 急 課</p>	<p style="text-align: center;">通信指令室</p>	<ol style="list-style-type: none"> 4 災害通信の運用、通信統制及び指導に関すること。 5 防災関係機関との連絡調整に関すること。 6 気象及び火災警報等の発令に関すること。 7 災害情報管理に関すること。 8 その他通信指令に関すること。
<p style="text-align: center;">予 防 課</p>	<p style="text-align: center;">予防係</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 予防業務の総合企画に関すること。 2 建築許可等の消防同意に関すること。 3 住宅防火対策に関すること。 4 消防用設備等の設置指導に関すること。 5 消防相談及び火災予防広報に関すること。 6 防火管理者等の講習及び育成指導に関すること。 7 民間防火団体の育成指導に関すること。 8 火災予防条例に関すること。(他の係に属するものを除く。) 9 予防の統計調査に関すること。 10 その他予防業務に関すること。
	<p style="text-align: center;">査察係</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 予防査察の計画及び業務管理に関すること。 2 防火対象物の違反処理に関すること。 3 防火対象物の査察に関すること。 4 屋外における火災予防措置に関すること。 5 防火対象物の点検及び報告並びに消防用設備等又は特殊消防用設備等の点検及び報告に関すること。 6 火災原因及び損害の調査に関すること。 7 火災調査技術の指導に関すること。 8 その他査察に関すること。
	<p style="text-align: center;">危険物 保安係</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 危険物製造所等の許認可に関すること。 2 危険物製造所等の火災及び人命危険の予防措置に関すること。 3 危険物製造所等の査察に関すること。 4 高圧ガス、火薬類、核燃料物質、放射性同位元素、毒劇物等の火災予防措置に関すること。 5 液化石油ガス販売施設の意見書に関すること。 6 危険物の統計に関すること。

予防課	危険物保安係	7 危険物製造所等の違反処理に関する事。
		8 その他危険物保安に関する事。

水沢消防署の職務内容

水 沢 消 防 署	庶務係	<ul style="list-style-type: none"> 1 文書の収発及び整理保存に関する事。 2 署内事務の連絡調整に関する事。 3 消防職員の配置及び賞罰に関する事。 4 消防職員の服務及び規律に関する事。 5 署内教養訓練に関する事。 6 消防情報及び統計資料の収集に関する事。 7 分署に関する事。 8 他の係に属さない事務に関する事。
	消防救助係	<ul style="list-style-type: none"> 1 警防計画に関する事。 2 火災等の災害防ぎよ及び警戒に関する事。 3 消防隊の編成及び消防戦術に関する事。 4 消防水利及び地理の調査に関する事。 5 消防救助技術及び訓練に関する事。 6 消防通信に関する事。 7 消防機械器具の整備保全に関する事。 8 消防車両の運行管理、安全管理等に関する事。 9 消防団との連絡に関する事。 10 地震等の災害による被害の調査に関する事。 11 開発行為に係る消防水利の同意に関する事。 12 救助統計に関する事。
	救急係	<ul style="list-style-type: none"> 1 救急業務に関する事。 2 救急資器材の管理に関する事。 3 救急医療機関等との連絡に関する事。 4 救急記録に関する事。 5 救急搬送証明書の発行に関する事。 6 救急統計に関する事。
	予防指導係	<ul style="list-style-type: none"> 1 火災予防の計画及び指導に関する事。 2 防火管理者等の指導に関する事。

水 沢 消 防 署	予防指導係	<ul style="list-style-type: none"> 3 消防相談及び火災予防広報に関する事。 4 建築許可等の消防同意に関する事。 5 消防用設備等の設置指導及び検査に関する事。 6 民間防火団体の育成指導に関する事。
	査察調査係	<ul style="list-style-type: none"> 1 予防査察に関する事。 2 火災の原因及び損害の調査に関する事。 3 防火対象物の違反処理に関する事。 4 屋外における火災予防措置に関する事。 5 火災予防条例第6章に基づく届出に関する事。 (第45条第4号及び第5号を除く。) 6 火災証明書の発行に関する事。 7 火災統計に関する事。
	危険物係	<ul style="list-style-type: none"> 1 危険物の規制に関する事。 2 危険物製造所等の火災及び人命危険の予防措置に関する事。 3 危険物製造所等の査察に関する事。 4 高圧ガス、火薬類、核燃料物質、放射性同位元素、毒劇物等の火災予防措置に関する事。 5 危険物事務調査に関する事。 6 危険物製造所等の違反処理に関する事。 7 液化石油ガス販売施設等の調査に関する事。
水 沢 消 防 署	分署	<ul style="list-style-type: none"> 1 消防職員の服務及び規律に関する事。 2 署内教養訓練に関する事。 3 消防相談及び広報に関する事。 4 庁用物品の購入及び修繕に関する事。 5 庁舎の維持管理に関する事。 6 火災等の災害防ぎよ及び警戒に関する事。 7 消防水利及び地理の調査に関する事。 8 消防機械器具の整備保全に関する事。 9 火災予防の対策及び指導に関する事。 10 防火管理者等の指導に関する事。 11 予防査察に関する事。 12 消防用設備等の設置指導及び検査に関する事。

水 沢 消 防 署	分署	<ul style="list-style-type: none"> 13 防火対象物の違反処理に関する事。 14 地震等の災害による被害の調査に関する事。 15 火災の原因及び損害の調査に関する事。 16 消防団との連絡に関する事。 17 救急業務に関する事。 18 危険物の規制に関する事。 19 液化石油ガス販売施設の設置等の調査に関する事。 20 危険物製造所等の違反処理に関する事。
-----------------------	----	--

江刺消防署の職務内容

江 刺 消 防 署	庶務係	<ul style="list-style-type: none"> 1 文書の収発及び整理保存に関する事。 2 署内事務の連絡調整に関する事。 3 公印の管理に関する事。 4 消防職員の配置及び賞罰に関する事。 5 消防職員の服務及び規律に関する事。 6 署内教養訓練に関する事。 7 消防情報及び統計資料の収集に関する事。 8 庁用物品の購入及び修繕に関する事。 9 庁舎の維持管理に関する事。 10 他の係に属さない事務に関する事。
	消防救急係	<ul style="list-style-type: none"> 1 警防計画に関する事。 2 火災等の災害防ぎょ及び警戒に関する事。 3 消防隊の編成及び消防戦術に関する事。 4 消防救助技術及び訓練に関する事。 5 消防水利及び地理の調査に関する事。 6 消防通信に関する事。 7 消防機械器具の整備保全に関する事。 8 消防車両の運行管理、安全管理等に関する事。 9 消防団との連絡に関する事。 10 地震等の災害による被害の調査に関する事。 11 開発行為に係る消防水利の同意に関する事。 12 救急搬送証明書の発行に関する事。

江 刺 消 防 署	消防救急係	<p>13 救急及び救助統計に関すること。</p> <p>14 救急業務に関すること。</p> <p>15 救急資器材の管理に関すること。</p> <p>16 救急医療機関等との連絡に関すること。</p> <p>17 救急記録に関すること。</p>
	予防係	<p>1 防火管理者等の指導に関すること。</p> <p>2 消防相談及び火災予防広報に関すること。</p> <p>3 建築許可等の消防同意に関すること。</p> <p>4 火災予防の計画及び指導に関すること。</p> <p>5 消防用設備等の設置指導及び検査に関すること。</p> <p>6 火災証明書の発行に関すること。</p> <p>7 防火対象物の違反処理に関すること。</p> <p>8 屋外における火災予防措置に関すること。</p> <p>9 予防査察に関すること。</p> <p>10 火災の原因及び損害の調査に関すること。</p> <p>11 火災予防条例第6章に基づく届出に関すること。 (第45条第4号及び第5号を除く。)</p> <p>12 火災統計に関すること。</p> <p>13 民間防火団体の育成指導に関すること。</p>
	危険物係	<p>1 危険物の規制に関すること。</p> <p>2 危険物製造所等の火災及び人命危険の予防措置に関すること。</p> <p>3 危険物製造所等の査察に関すること。</p> <p>4 高圧ガス、火薬類、核燃料物質、放射性同位元素、毒劇物等の火災予防措置に関すること。</p> <p>5 危険物事務調査に関すること。</p> <p>6 危険物製造所等の違反処理に関すること。</p> <p>7 液化石油ガス販売施設等の調査に関すること。</p>



平成29年11月に更新となった 江刺救急1

II 予 防 編

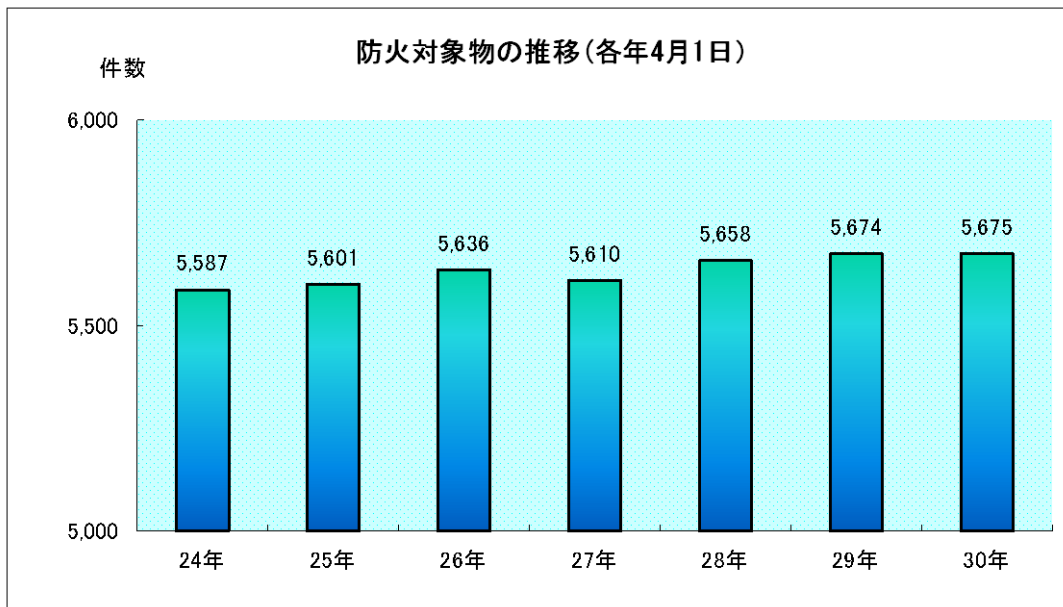
1 予防行政

近年、災害の多様化に伴い、消防法が改正され、消防用設備も先端技術が導入されるとともに、防火対象物の用途においても細分化や複合化が進むなど、予防行政においても新たな対応が求められている。

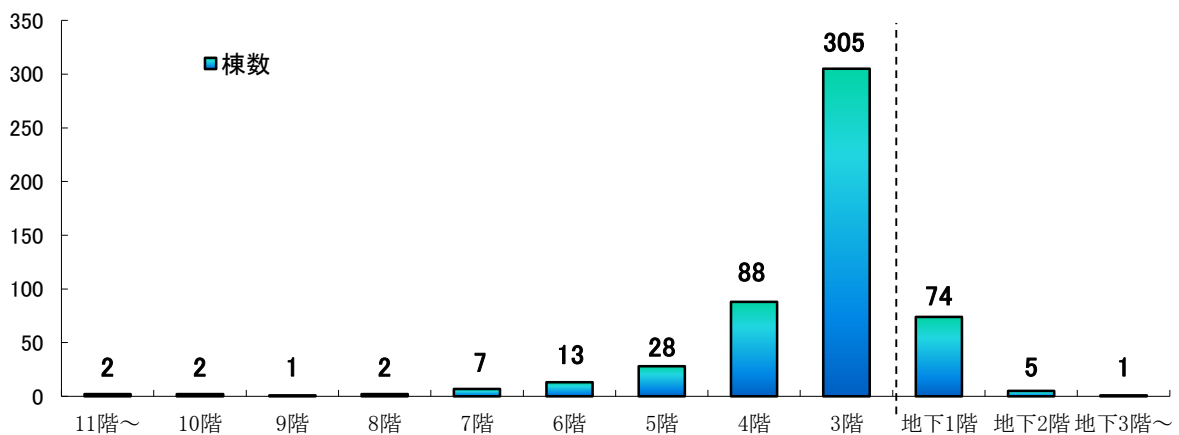
特に災害の未然防止のため、消防関係法令違反の是正指導には、関係者の理解のもとに自主防災体制を促進していく必要がある。

(1) 防火対象物の実態

管内の防火対象物（消防法施行令別表第1に掲げるもので1項から16項口までは延べ面積150㎡以上のもの及び17項、18項）は、平成30年4月現在5,675件を数え、ここ数年は、横ばい傾向を示している。このうち、特定防火対象物は1,161件で全体の20.5%を占め、奥州金ヶ崎行政事務組合査察規程に基づき定期的に立入検査を実施し、防火安全の実態を調査し、法令違反の是正に努めている。



管内中高層等建築物(平成30年4月1日)



(2) 防火対象物定期点検報告制度と特例認定の実態

平成 15 年 10 月から防火管理の徹底を図るため、一定の防火対象物の管理権原を有するものは、防火対象物点検資格者に防火管理上必要な業務等について点検させ、その結果を所轄消防署長に報告することを義務付けた。また、特例認定の申請をして検査を受け、一定期間継続して消防法令を順守していると認められた場合は、その旨の表示を付することができるとともに、点検報告の義務が 3 年間免除されることになった。

防火対象物定期点検報告の該当となる管内の防火対象物は、平成 30 年 4 月 1 日現在 166 件を数え、このうち、特例認定を受けている防火対象物は 56 件、防火対象物定期点検報告を提出している防火対象物は 77 件となっている。

防火対象物定期点検報告の該当対象物等の状況 (平成 30 年 4 月 1 日現在)

区 分	収容人数 300 人以上	特定 1 階段	該当数	特例認定数	点検報告数
水 沢	71	5	76	26	33
江 刺	31	0	31	4	20
前 沢	18	0	18	5	8
胆 沢	10	0	10	6	3
衣 川	6	0	6	5	1
金ヶ崎町	24	1	25	10	12
管 内 計	160	6	166	56	77

※特定 1 階段

3 階以上又は地階に不特定多数の者が出入する用途が存在する防火対象物で、避難階又は地上に直通する階段が 2 以上設けられていないもの

(3) 消防用設備等の現況

消防用設備等は、消火設備、警報設備、避難設備、消防用水及び消火活動上必要な施設をいい、火災による被害の軽減を図るといふ消防の目的を達成するために不可欠なものである。

管内の防火対象物のうち、何らかの消防用設備等を設けなければならない対象物は 5,298 件で、その主な設備の設置率は、下記のとおりである。

近年、中高層等建築物が増加傾向にあり、こうした建物の防火安全性を図るため、消防用設備等の設置を強力に指導している。また、未設置対象物に対しては、行政指導を強化し設置率の向上を目指すとともに火災発生 of 未然防止に努めている。

主な消防用設備の設置状況

(平成30年4月1日現在)

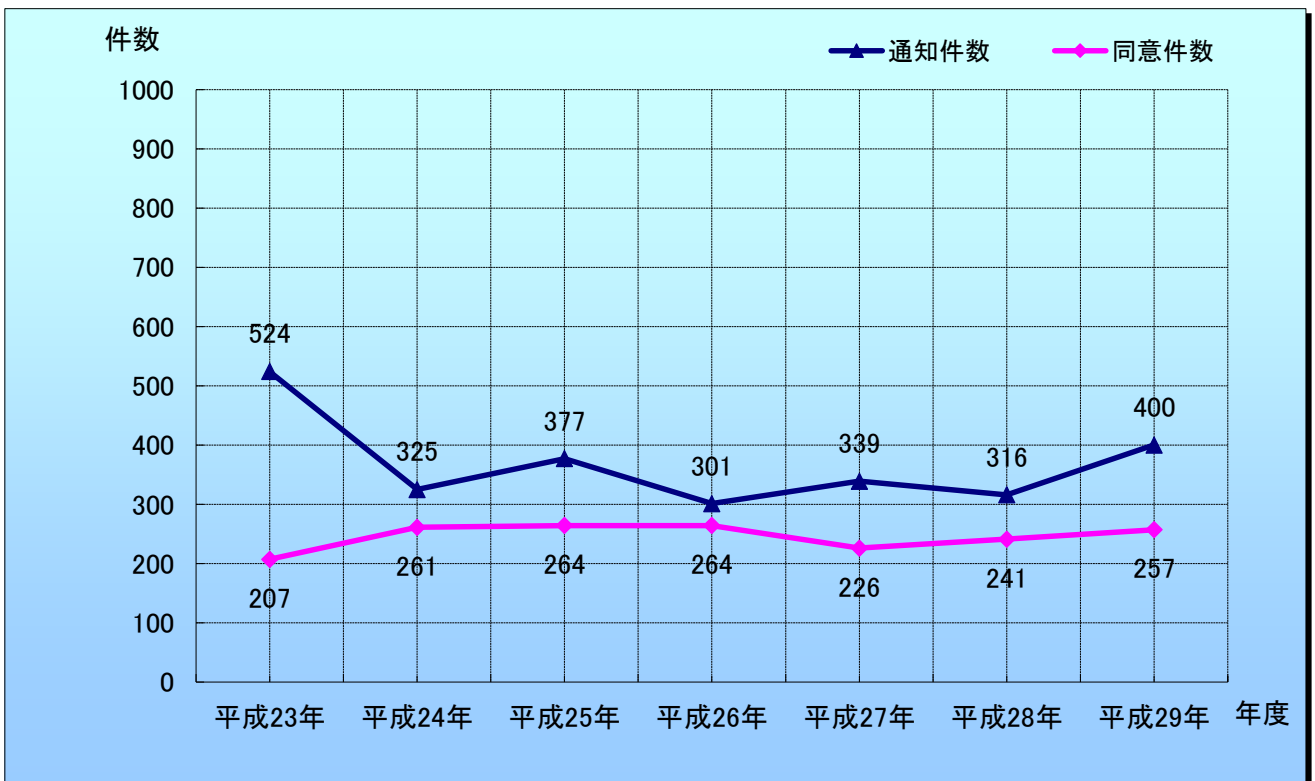
区分	設置義務対象物(件)	特例適用対象物(件)	設置対象物(件)	設置率(%)
自動火災報知設備	2,214	265	1,859	95.4
屋内消火栓設備	697	159	449	83.5
スプリンクラー設備	130	5	124	99.2
避難器具	189	5	170	92.4
非常警報設備	559	67	476	96.7

※設置率は、設置対象物÷(義務対象物－免除対象物)の数値

(4) 建築物の許可等の同意及び通知件数の状況

建築物の新築・改築に伴い専門的な立場から防火安全性を審査する平成29年度中の消防同意の処理件数は、257件(通知件数は400件)である。都市計画事業の進展とともに、建築物の用途が複雑化し、審査事務は複雑多岐にわたっているが、きめ細かい行政指導は、防火安全性を高める上からも消防行政の重要な柱となっている。

消防同意及び通知件数の推移



(5) 地域別政令防火対象物数(150㎡以上)

平成30年4月1日現在

区分		計	水 沢	江 刺	前 沢	胆 沢	衣 川	金ヶ崎町
合計		5,675	2,619	1032	563	502	140	819
1	イ	10	4	1	1	1		3
	ロ	79	32	16	8	7	5	11
2	イ	1	1					
	ロ	16	9	2	3			2
	ハ	0						
3	イ	7	4	1	1			
	ロ	118	63	23	15	4	3	10
4		259	146	50	25	18	3	17
5	イ	42	12	4	5	6	6	9
	ロ	1,025	666	154	65	24	2	114
6	イ	94	59	18	7	3	1	6
	ロ	76	28	17	6	12	3	10
	ハ	127	62	29	11	4	2	19
	ニ	26	9	1	7	4	1	4
7		222	79	50	14	35	9	35
8		23	7	9	2		1	4
9	イ	0						
	ロ	6				2	2	2
10		2	1					1
11		96	30	34	13	8	3	8
12	イ	848	303	191	123	100	21	110
	ロ	1	1					
13	イ	76	31	8	5	14		18
	ロ	0						
14		757	289	152	76	85	29	126
15		1,192	448	185	117	137	38	267
16	イ	303	176	50	31	18	5	23
	ロ	240	140	32	26	19	6	17
16の2		0						
16の3		0						
17		25	17	3	1	1		3
18		1	1					
19		0						
20		0						
合計		5,675	2,619	1032	563	502	140	819

(6) 防火管理者の選任状況

平成30年4月1日現在(件)

区 分		防火管理者を必要とする対象物数		防火管理者選任済の対象物数		消防計画届出済の対象物数		
		甲種	乙種	甲種	乙種	甲種	乙種	
合 計		902	217	862	183	840	179	
1	イ 劇場・映画館等	5	0	5	0	5	0	
	ロ 集会場等	38	13	37	13	37	13	
2	イ キャバレー等	0	1	0	1	0	1	
	ロ 遊技場等	13	0	13	0	13	0	
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等	0	0	0	0	0	0	
	ニ カラオケボックス等	2	0	2	0	2	0	
3	イ 料理店等	7	0	7	0	7	0	
	ロ 飲食店	40	68	39	53	39	52	
4	百貨店等	133	40	127	36	123	36	
5	イ 旅館・ホテル等	19	1	17	1	17	1	
	ロ 共同住宅等	16	0	13	0	13	0	
6	イ	(1)病院等	2	0	2	0	2	0
		(2)有床診療所	3	0	3	0	3	0
		(3)有床助産所	6	0	6	0	6	0
		(4)無床診療所 無床助産所	16	0	16	0	16	0
	ロ	(1)老人短期入所施設等	43	0	43	0	42	0
		(2)救護施設等	0	0	0	0	0	0
		(3)乳児院等	0	0	0	0	0	0
		(4)障害児入所施設等	0	0	0	0	0	0
		(5)障害者支援施設等	2	0	2	0	2	0
	ハ	(1)老人デイサービスセンター等	9	0	9	0	9	0
		(2)更生施設等	0	0	0	0	0	0
		(3)保育所等	35	1	35	1	35	1
		(4)児童発達支援センター等	2	0	2	0	2	0
		(5)障害者支援施設等	7	1	7	1	7	1
ニ 幼稚園等	16	1	15	1	15	1		
7	学 校	44	0	43	0	43	0	
8	図 書 館 等	8	3	8	3	8	3	
9	イ 特殊浴場	0	0	0	0	0	0	
	ロ 一般浴場	0	0	0	0	0	0	
10	車両の停車場等	0	0	0	0	0	0	
11	神社・寺院等	42	19	40	15	35	14	
12	イ 工場・作業場	22	0	21	0	20	0	
	ロ テレビスタジオ等	0	0	0	0	0	0	
13	イ 駐車場等	0	0	0	0	0	0	
	ロ 航空機格納庫	0	0	0	0	0	0	
14	倉 庫	3	0	1	0	1	0	
15	事 務 所 等	81	42	75	38	74	37	
16	イ 複合用途(特定)	194	23	186	17	179	16	
	ロ 複合用途(一般)	92	2	88	1	85	1	
16の2	地 下 街	0	0	0	0	0	0	
16の3	準 地 下 街	0	0	0	0	0	0	
17	文 化 財	2	2	0	2	0	2	
18	ア ー ケ ード	0	0	0	0	0	0	

(8) 主要な消防用設備の設置率

平成30年4月1日現在(件)

区分	屋内消火栓設備			スプリンクラー設備			自動火災報知設備			漏電火災警報器			非常警報設備			避難器具			誘導灯									
	義務対象物 特別免除	設置対象物	設置率(%)	義務対象物 特別免除	設置対象物	設置率(%)	義務対象物 特別免除	設置対象物	設置率(%)	義務対象物 特別免除	設置対象物	設置率(%)	義務対象物 特別免除	設置対象物	設置率(%)	義務対象物 特別免除	設置対象物	設置率(%)	義務対象物 特別免除	設置対象物	設置率(%)							
合計	697	159	449	83.3%	130	5	124	99.2%	2,214	265	1,859	95.4%	43	39	90.7%	559	67	476	96.7%	189	5	170	92.4%	1,542	195	1,317	97.8%	
1 イ 劇場・映画館等	5	5	5	100%	4	1	3	100%	11	10	10	100%				10	10	10	100%					10	1	9	100%	
1 ロ 集会場等	13	13	13	100%	2		2	100%	63	1	62	100%				76	5	69	97.2%	8		8	100%	78	2	76	100%	
2 イ キャバレー等	6	6	6	100%	1	1			16	16	100%				1	1	1	100%			1	100%	1	1	1	100%		
2 ロ 遊技場等																12	12	12	100%	1	1	100%		16	16	100%		
2 ハ 性風俗関連特殊営業店舗等																												
2 ニ カラオケボックス等									3	3	100%									1	1	100%		3	3	100%		
3 イ 料理店等	3	2	2	66.7%					7	7	100%	1	1	100%										6	6	100%		
3 ロ 飲食店	6	6	6	100%					50	3	43	91.5%	6	6	100%	47	6	39	95.1%	23		17	73.9%	128	1	126	99.2%	
4 百貨店等	34	2	28	87.5%	10		10	100%	156	1	153	98.7%	1	1	100%	53	2	50	98.0%	5	1	2	50.0%	249	5	241	98.8%	
5 イ 旅館・ホテル等	15	14	14	93.3%	3	3	3	100%	118	16	100	98.0%	6	5	83.3%	12		11	91.7%	12		12	100%	67	15	51	98.1%	
5 ロ 共同住宅等	37	33	4	100%	2	2			126	62	63	98.4%	2	2	100%	21	18	3	100%	12	1	11	100%	3	3	3	100%	
(1) 病院等	3	3	3	100%	5	5			7	7	100%	9	8	88.9%	4		4	100%	3	3	100%	3	3	6	6	100%		
(2) 診療所等	2	2	2	100%					3	3	100%				1	1	1	100%	2	2	100%	2	2	4	4	100%		
(3) 病院・診療所・助産所等					2	2	2	100%	11	11	100%				3	3	3	100%	2	2	100%	2	2	11	11	100%		
(4) 病院・診療所・無床助産所	2	2	2	100%					41	1	39	97.5%				15	4	11	100%	6		6	100%	77	1	76	100%	
(1) 老人ホーム等	9	9	9	100%	68	1	67	100%	69	69	100%				3	3	3	100%	13	1	12	100%	69		69	100%		
(2) 救護施設等																												
(3) 乳児院等																												
(4) 障害児入所施設等	1	1	1	100%	1	1	1	100%	1	1	100%													1	1	1	100%	
(5) 障害者支援施設等	1	1	1	100%	6	6	6	100%	6	6	100%													6	6	6	100%	
(1) 老人デイサービス等	1	1	1	100%	2	2	2	100%	34	34	100%				5	1	4	100%	3	3	100%		50	50	100%			
(2) 更生施設等																												
(3) 保育所等	13	13	13	100%					40	40	100%				2	2	2	100%	3	3	100%	3	3	42	42	100%		
(4) 児童発達支援施設等	3	3	3	100%	1	1	1	100%	49	49	100%									1	1	100%		58	2	54	96.4%	
(5) 障害者支援施設等	9	1	8	100%					25	1	24	100%	2	2	100%	4	1	3	100%	2	2	100%	2	22	1	21	100%	
7 幼稚園等	105	1	100	96.2%					159	158	99.4%				37	4	33	100%	37	37	100%	37	36	97.3%	31	3	27	96.4%
8 図書館等	4	4	4	100%					14	14	100%				6	6	6	100%	2	2	100%	2	2	4	4	100%		
9 イ 特殊浴場																												
9 ロ 一般浴場	3	1	2	100%					6	6	100%													6	6	100%		
10 車両の停車場等	1	1	1	100%					1	1	100%																	
11 神社・寺院等	2	1	1	50.0%					4	3	75.0%	1	1	100%	63	9	51	94.4%	1	1	100%	1	1	3	3	100%		
12 イ 工場・作業場	148	9	109	78.4%					413	18	363	91.9%	2	2	100%	5	4	4	80.0%	1	1	100%	1	70	11	55	93.2%	
12 ロ テレビスタジオ等																												
13 イ 駐車場等									16	1	13	86.7%								1	1	100%	1	7	5	2	100%	
13 ロ 航空機格納庫																												
14 倉庫	92	11	38	46.9%	1	1	1	100%	255	5	221	88.4%	2	2	100%	1	1	1	100%					89	40	36	73.5%	
15 事務所等	147	99	47	97.9%					243	93	149	99.3%	3	3	100%	125	14	109	98.2%	16		16	100%	203	96	106	99.1%	
16 イ 複合用途(特定)	23	22	22	95.7%	22	22	22	100%	197	55	134	94.4%	4	4	100%	45	3	39	92.9%	33	2	26	83.9%	199	8	187	97.9%	
16 ロ 複合用途(一般)	9	2	4	57.1%					41	3	34	89.5%	4	3	75.0%	4	4	4	100%	1	1	100%	1	14	4	10	100%	
16D2 地下街																												
16D3 準地下街																												
17 文化財									27	4	21	91.3%				4	3											
18 ア ケー																												

※設置率は、設置対象物÷(義務対象物-特別免除対象物)の数値

(9) 中高層建築物の状況

平成30年4月1日現在(件)

区 分	計	階 数 別										
		3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階以上		
合 計	448	305	88	28	13	7	2	1	2	2		
地 域 別	水 沢	301	201	68	12	7	6	2	1	2		
	江 刺	63	46	6	7	4	0	0	0	0		
	前 沢	24	16	4	4	0	0	0	0	0		
	胆 沢	15	13	2	0	0	0	0	0	0		
	衣 川	6	5	0	0	1	0	0	0	0		
	金ヶ崎町	39	24	8	5	1	1	0	0	0		
用 途 別	1	イ 劇場・映画館等	3	1	2	0	0	0	0	0	0	
		ロ 集会場等	4	1	3	0	0	0	0	0	0	
	2	イ キャバレー等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		ロ 遊技場等	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
		ハ 性風俗関連特殊営業店舗等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ニ カラオケボックス等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		3	イ 料理店等	3	3	0	0	0	0	0	0	0
	ロ 飲食店	11	10	1	0	0	0	0	0	0		
	4	百貨店等	5	4	1	0	0	0	0	0	0	
	5	イ 旅館・ホテル等	13	5	1	1	2	1	2	0	1	
		ロ 共同住宅等	136	74	38	18	2	2	0	0	2	
	6	イ	(1) 病院	5	1	0	2	0	1	0	1	0
			(2) 有床診療所	2	1	1	0	0	0	0	0	0
			(3) 有床助産所	6	3	3	0	0	0	0	0	0
			(4) 無床診療所	6	6	0	0	0	0	0	0	0
			(5) 無床助産所	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		ロ	(1) 老人短期入所施設等	4	3	1	0	0	0	0	0	0
			(2) 救護施設等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			(3) 乳児院等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			(4) 障害児入所施設等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			(5) 障害者支援施設等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	1	1	0	0	0	0	0	0	0
			(2) 更生施設等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			(3) 保育所等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			(4) 児童発達支援センター等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			(5) 障害者支援施設等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ニ 幼稚園等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
7	学 校	45	40	4	1	0	0	0	0	0		
8	図 書 館 等	1	1	0	0	0	0	0	0	0		
9	イ 特殊浴場	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	ロ 一般浴場	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
10	車両の停車場等	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
11	神社・寺院等	2	2	0	0	0	0	0	0	0		
12	イ 工場・作業場	24	18	4	0	2	0	0	0	0		
	ロ テレビスタジオ等	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
13	イ 駐車場等	2	1	1	0	0	0	0	0	0		
	ロ 航空機格納庫	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
14	倉 庫	9	9	0	0	0	0	0	0	0		
15	事 務 所 等	74	51	18	2	2	1	0	0	0		
16	イ 複合用途(特定)	65	46	7	4	5	2	0	0	1		
	ロ 複合用途(一般)	25	23	2	0	0	0	0	0	0		
17	文 化 財	1	0	1	0	0	0	0	0	0		

危険物施設を除く。

(10) 階数別防火対象物数及び予防査察件数

平成30年4月1日現在(件)

区 分	階 数 別 防 火 対 象 物 数					予 防 査 察 件 数 (29年度中)		
	計	うち地階を 有するもの	地上5階 未 満	地上5階 以 上	地下のみ			
合 計	5,675	71	5,627	47	1	1,664		
1	イ 劇場・映画館等	10	2	10	0	0	1	
	ロ 集会場等	79	1	79	0	0	24	
2	イ キャバレー等	1	0	1	0	0	1	
	ロ 遊技場等	16	0	16	0	0	3	
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等	0	0	0	0	0	0	
	ニ カラオケボックス等	3	0	3	0	0	1	
3	イ 料理店等	7	0	7	0	0	5	
	ロ 飲食店	118	3	118	0	0	69	
4	百貨店等	259	1	259	0	0	91	
5	イ 旅館・ホテル等	42	2	36	6	0	120	
	ロ 共同住宅等	1,025	1	1,007	18	0	150	
6	イ	(1) 病院等	6	2	2	4	0	8
		(2) 有床診療所	4	1	4	0	0	7
		(3) 有床助産所	11	0	11	0	0	5
		(4) 無床診療所 無床助産所	73	0	73	0	0	14
	ロ	(1) 老人短期入所施設等	69	1	69	0	0	21
		(2) 救護施設等	0	0	0	0	0	0
		(3) 乳児院等	0	0	0	0	0	0
		(4) 障害児入所施設等	1	0	1	0	0	0
		(5) 障害者支援施設等	6	0	6	0	0	3
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	45	0	45	0	0	63
		(2) 更生施設等	0	0	0	0	0	0
		(3) 保育所等	45	0	45	0	0	6
		(4) 児童発達支援センター等	8	0	8	0	0	0
		(5) 障害者支援施設等	29	0	29	0	0	67
	ニ	幼稚園等	26	0	26	0	0	15
	7	学 校	222	1	222	0	0	25
	8	図 書 館 等	23	1	23	0	0	21
9	イ 特殊浴場	0	0	0	0	0	0	
	ロ 一般浴場	6	0	6	0	0	1	
10	車両の停車場等	2	0	2	0	0	0	
11	神社・寺院等	96	0	96	0	0	37	
12	イ 工場・作業場	848	3	846	2	0	243	
	ロ テレビスタジオ等	1	0	1	0	0	0	
13	イ 駐車場等	76	0	76	0	0	23	
	ロ 航空機格納庫	0	0	0	0	0	0	
14	倉 庫	757	0	757	0	0	199	
15	事 務 所 等	1,192	43	1,186	5	1	246	
16	イ 複合用途(特定)	303	8	291	12	0	136	
	ロ 複合用途(一般)	240	1	240	0	0	49	
16の2	地 下 街	0	0	0	0	0	0	
16の3	準 地 下 街	0	0	0	0	0	0	
17	文 化 財	25	0	25	0	0	10	
18	ア ー ケ ード	1	0	1	0	0	0	

2 危険物行政

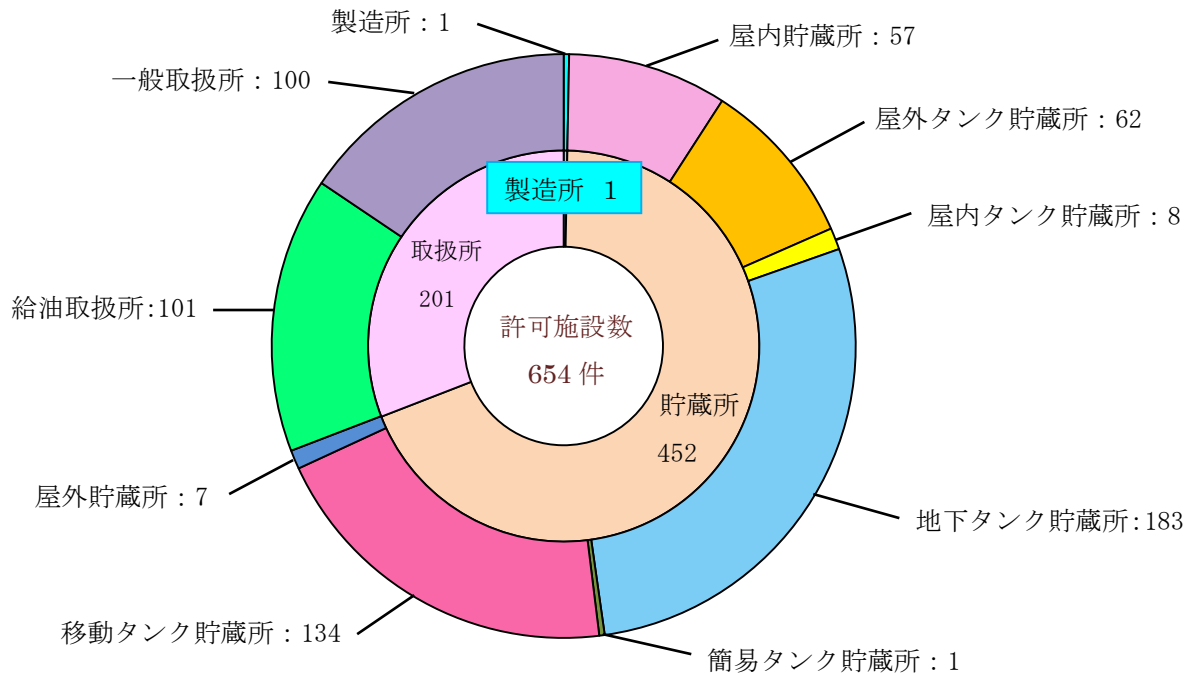
平成 30 年 4 月 1 日現在、管内の危険物施設数は 654 件であり、5 年前に比べ 62 件減少している。年々減少が続く要因は、地下タンク貯蔵所、給油取扱所等の廃止件数の増加によるものである。

また、危険物施設の事故発生状況は、過去 5 年間では火災が 2 件、危険物流出が 3 件、給油設備の破損が 1 件及び給油取扱所において危険物のコンタミ（混油）が 1 件発生している。

このことから、事業者は法令等の順守はもちろん、危険物施設の危険要因を把握し、保安体制の確立を構築していくことが極めて重要と考え、住民の安心安全のため、厳正な許認可事務をはじめ、立入検査を強化する等、安全対策を図っているところである。

(1) 危険物施設の設置状況

平成 30 年 4 月 1 日現在



(2) 危険物規制対象施設数の現況

平成 30 年 4 月 1 日現在 (件)

区分	計	地域別						
		水沢	江刺	前沢	胆沢	衣川	金ヶ崎町	
合計	654	200	151	70	85	12	136	
製造所	1		1					
貯蔵所	小計	452	131	104	50	64	8	95
	屋内貯蔵所	57	19	13	3	7		15
	屋外タンク貯蔵所	62	12	9	6	1	1	33
	屋内タンク貯蔵所	8	4	1	1			2
	地下タンク貯蔵所	183	57	43	19	28	6	30
	簡易タンク貯蔵所	1		1				
	移動タンク貯蔵所	134	36	35	20	28	1	14
	屋外貯蔵所	7	3	2	1			1
取扱所	小計	201	69	46	20	21	4	41
	給油取扱所	101 (45)	30 (12)	23 (13)	15 (4)	12 (4)	3 (2)	18 (10)
	第1種販売取扱所							
	第2種販売取扱所							
	移送取扱所							
一般取扱所	100	39	23	5	9	1	23	

備考：1 給油取扱所の () は、自家用の数

2 設置許可後、完成検査済証の交付を受けた施設である。

(3) 危険物設置数の推移

(件)

区分	合計	製造所	貯蔵所								取扱所			
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	販売取扱所	一般取扱所
平成30年度	654	1	452	57	62	8	183	1	134	7	201	101		100
平成29年度	666	1	459	59	62	8	188	1	134	7	206	102		104
平成28年度	682	1	471	59	63	8	196	1	137	7	210	104		106
平成27年度	698	1	489	60	64	7	206	1	142	9	208	105		103
平成26年度	710	1	495	59	64	7	212	1	143	9	214	106		108
平成25年度	716	1	497	58	65	7	216	1	141	9	218	107		111

備考：各年度とも4月1日現在

(4) 危険物の許可処理状況

平成29年度(件)

区分		計	署 所 別					
			水 沢	江 刺	前 沢	胆 沢	衣 川	金ヶ崎町
合 計	設置	5	3		1			1
	変更	34	13	4	2	3		12
	完成	39	14	4	3	3		15
製造所	設置							
	変更							
	完成							
貯蔵所	屋内貯蔵所	設置						
		変更						
		完成						
	屋外タンク貯蔵所	設置						
		変更	1	1				
		完成	1	1				
	屋内タンク貯蔵所	設置						
		変更						
		完成						
地下タンク貯蔵所	設置	1	1					
	変更	3	1	1		1		
	完成	3	1	1		1		
簡易タンク貯蔵所	設置							
	変更							
	完成							
移動タンク貯蔵所	設置	3	2		1			
	変更	3	1	1		1		
	完成	5	2	1	1	1		
屋外貯蔵所	設置							
	変更							
	完成							
取扱所	給油取扱所	設置	1					1
		変更	16	6	2	2	1	5
		完成	16	6	2	2	1	5
	一般取扱所	設置						
		変更	11	4				7
		完成	14	4				10
仮使用		21	8	1	2	1	9	
仮貯蔵・仮取扱		3		1			2	
タンク検査		3		2	1			

(5) 危険物の数量及び類別施設の状況

平成30年4月1日現在
(件)

区 分	合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所			
			小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所
計	654	1	452	57	62	8	183	1	134	7	201	101		100
数 量 別 施 設 数	5 倍 以 下	330		281	22	22	5	105	1	123	3	49	7	42
	5 倍 を 超 え 10 倍 以 下	101		72	16	12	3	35		3	3	29	7	22
	10 倍 を 超 え 50 倍 以 下	107		55	9	16		26		3	1	52	26	26
	50 倍 を 超 え 100 倍 以 下	50	1	23	5	3		10		5		26	18	8
	100 倍 を 超 え 150 倍 以 下	22		9	4	3		2				13	13	
	150 倍 を 超 え 200 倍 以 下	9		2		1		1				7	7	
	200 倍 を 超 え 1,000 倍 以 下	33		9	1	5		3				24	23	1
	1,000 倍 を 超 え 5,000 倍 以 下	2		1				1				1		1
	5,000 倍 を 超 える も の													
類 別 施 設 数	第 1 類													
	第 2 類													
	第 3 類	1		1	1									
	第 4 類	648	1	449	54	62	8	183	1	134	7	198	101	97
	第 5 類													
	第 6 類													
	混 在	5		2	2							3		3

(6) 危険物関係手数料徴収状況

(件、千円)

区 分	29 年度(A)		28 年度(B)		比 較 (A)-(B)	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
合 計	105	1,596	105	1,664	0	△68
危険物許可申請手数料	39	954	42	1,074	△3	△120
タンク検査申請手数料	3	33	1	11	2	22
完成検査申請手数料	39	484	39	449	0	35
仮使用・仮貯蔵・仮取扱承認・照合手数料	24	125	23	130	1	△5

(7) 危険物施設における過去5年間の事故発生状況

(平成25年1月1日～平成29年12月31日)

発生年月日	地域別	施設区分	事故種別	事 故 概 要
25. 1. 8	水 沢	一 般 取 扱 所	流 出	ポンプと配管の接続部分のパッキン劣化により、地下ポンプ室内に灯油が流出したもの。 流出量約 700ℓ
26. 1. 13	胆 沢	給 油 取 扱 所	破 損	給油するためにダンプカーを後退させたところ、ダンプカー左側後部が固定給油設備上部に接触し破損させたもの。
26. 1. 30	水 沢	給 油 取 扱 所	火 災	雑品庫内で使用している乾燥機の電源プラグと延長コードソケットとの接続部分において、トラッキング現象が発生して出火したもの。
26. 2. 11	胆 沢	給 油 取 扱 所	そ の 他	地下専用タンクに荷卸しする際、注入ホースを接続する注入口を誤り、コンタミ（混油）事故が発生したもの。
26. 5. 12	水 沢	一 般 取 扱 所	流 出	一般取扱所の地下ポンプピット内において、設置してある燃料油送ポンプと配管の接続箇所から燃料が約 760ℓ漏えいしたもの。
26. 5. 13	金ヶ崎町	屋 内 貯 蔵 所	火 災	屋内貯蔵所内の貯蔵容器（ドラム缶）に、移動タンクに積載したドラム缶からガソリンを詰め替え中、静電気の火花が可燃性蒸気に着火して出火したもの。
28. 9. 6 (推定)	水 沢	一 般 取 扱 所	流 出	地下埋設配管（条例規制部分）の腐食箇所から、地下に灯油が漏えいしたもの。 漏えい量約 2,622ℓ

3 民間防火組織の育成

火災の発生原因は、火入れ、たき火、たばこの不始末、こんろ等による失火が大半を占めている。このことから、住民が自主的、かつ、積極的に火災を警戒することで、火災は大幅に減少できるものであり、民間防火組織の育成は極めて重要である。

平成 30 年 4 月 1 日現在の民間防火組織数は、幼年消防クラブ、少年消防クラブ及び婦人消防協力会(隊)の 104 団体 (19,770 人) となっている。

これらの組織を統括している胆江地区幼少年婦人防火委員会では、「防火ポスターコンクール及び消防図画展」、「幼年消防クラブ防火パレード」、「婦人消防のつどい」などの行事を開催し、民間防火組織の育成に力を入れ、地域住民への防火思想の普及啓発に努めている。

4 幼・少年消防クラブ及び婦人消防協力会（隊）の現況

平成 30 年 4 月 1 日現在

区 分	幼年消防クラブ		少年消防クラブ		婦人消防協力会(隊)	
	組 織 数	人 員	組 織 数	人 員	組 織 数	人 員
水 沢	20	1,911			7	3,211
江 刺	11	623			9	6,446
前 沢	5	360			6	1,036
胆 沢	6	282			1	850
衣 川	2	102	1	8	5	1,333
金ヶ崎町	7	446	3	53	21	3,109
計	51	3,724	4	61	49	15,985

III 警 防 編

1 消防機動力

消防機動力の現有状況は、指揮車3台、ポンプ車（水槽付含む。）9台、高規格救急車9台、大型水槽車（10トン）2台、化学車2台、救助工作車、はしご車、屈折はしご車各1台その他の車両23台となっている。

近年は大地震や、予想をはるかに超える大雨災害など、大規模又は広域的な災害が発生している。消防機関として、地域住民の安全確保と災害による被害の軽減のため、これまで以上に消防機動力の整備強化を図っていかねばならない。

(1) 消防車両の配置状況

平成30年4月1日現在(台)

区分	合計	消防本部	消防署						
			水沢消防署	前沢分署	金ヶ崎分署	胆沢分署	衣川分署	江刺消防署	東分遣所
計	51	3	20	4	4	4	4	11	2
普通消防ポンプ自動車	3		1					1	1
水槽付消防ポンプ自動車	6		2	1	1	1	1		
化学消防ポンプ自動車	2		1					1	
はしご付消防自動車	1		1						
屈折はしご自動車	1							1	
大型水槽車	2		1					1	
救助工作車	1		1						
高規格救急自動車	9		3	1	1	1	1	1	1
指揮車	3	1	1					1	
広報車	2	1	1						
連絡車	1		1						
査察兼広報車	6		1	1	1	1	1	1	
資機材搬送車	3	1	1					1	
救急指導車	2		1					1	
訓練指導車	2		1					1	
ポートトレーラー	1		1						
除雪機(ホイールローダ)	6		1	1	1	1	1	1	

(2) 消防車両の現有と使用状況

平成30年4月1日現在

区分	呼称	車両種別	乗員(人)	登録番号	年式	型式	排気量cc	導入年月日	総重量kg	納入業者	型別	備考
消防本部	奥州本部指揮1	指揮車	5	岩手88す7684	H. 8	トヨタ E-SXV15W	2,160	H8.6.28	1,755	トヨタピスタ岩手		
	奥州本部広報1	広報車	15	岩手800す7104	H. 14	トヨタ KG-LH186B	2,980	H14.9.18	2,915	岩手トヨタベッ	4WD	
	奥州本部資機材1	査察兼広報車	7	岩手88す4182	H. 4	トヨタ U-LH129S	2,770	H4.10.23	2,645	(土) 機械工業	4WD	寄贈車(土日ジャンボ)
	水沢ポンプ1	水槽付消防ポンプ車	6	岩手88す1668	H. 9	日野 KC-FFJUBA改	7,960	H9.12.5	11,890	日本機械工業	水II型	水槽容量3,000ℓ ホースカー付
	水沢ポンプ2	普通消防ポンプ車	5	岩手800す3079	H. 12	トヨタ KG-HZJ79	4,160	H12.3.24	3,645	日本ドライケミカル	BD-I型	4WD
	水沢ポンプ3	水槽付消防ポンプ車	6	岩手800は1243	H. 23	日野 BDG-GX7JGWA改	6,400	H23.3.24	10,050	古川ポンプ	水II型	水槽容量2,000ℓ CAFS
	水沢化学1	化学消防ポンプ車	6	岩手88す1337	H. 7	日野 KC-GDJUGBA	7,960	H7.12.27	9,390	日本ドライケミカル	II型	水槽容量1,800ℓ 葉槽500ℓ
	水沢梯子1	はしご付消防車	6	岩手800は889	H. 19	イペコ	5,880	H19.3.26	15,230	モリタテクノス	30m級	先端屈折伸縮式 4WS
	水沢救助1	救助工作車	6	岩手800は1226	H. 22	日野 BDG-GX7JGWA改	6,400	H22.1.22	11,940	日本機械工業	II型	照明、クレーン、ウインチ等付
	水沢タンク1	大型水槽車	3	岩手800は1147	H. 23	BDG-FR1APYA改	8,860	H23.2.28	21,942	日本機械工業	II型	水槽容量10,000ℓ A-2級ポンプ付
	水沢救急1	高規格救急車	7	岩手800す1141	H. 11	トヨタ GB-VCH38S	3,370	H11.3.17	3,065	岩手トヨタ	高規格	4WD
	水沢救急2	高規格救急車	7	岩手800す6466	H. 23	トヨタCBF-TRH226S	2,690	H23.11.29	3,185	岩手トヨタ	高規格	4WD
	水沢救急3	高規格救急車	7	岩手800す2235	H. 19	トヨタCBF-TRH226S	2,690	H19.3.7	3,225	岩手トヨタ	高規格	4WD
	水沢指揮1	指揮車	5	岩手800す3076	H. 12	ニッサン GF-ALWE50	3,270	H12.3.24	2,375	水沢日産	4WD	4WD
	水沢広報1	広報車	4	岩手800あ1017	H. 13	三菱 GF-H474	650	H13.5.31	1,070	岩手日産	4WD	4WD
水沢広報2	連絡車	4	岩手50な65	H. 11	ホンダ GF-JB2	650	H11.7.29	1,080	ホンダブリモ南岩手	4WD	4WD	
水沢広報3	査察兼広報車	5	岩手800す7363	H. 14	ニッサン UA-BNK12	1,380	H14.11.14	1,295	水沢日産	4WD	4WD	
けすゾウ	訓練指導車	3	岩手100さ8782	H. 15	マツダ TC-SYE4T	1,990	H15.8.21	3,295	(宝くじ協会)			
救急指導水沢1	救急指導車	7	岩手88す9958	H. 10	トヨタ GB-VCH38S	3,370	H10.3.12	3,065	岩手トヨタ	4WD	4WD	
水沢資機材1	資機材搬送車	3	岩手88す9281	H. 9	いすゞ KG-NP-S72LN	4,980	H9.8.29	7,905	盛岡いすゞモーター		4WD 2.93 t クレーン付	
ポートルレー	ポートルレー	1	岩手800る256	H. 16	SOREX BOAT18F		H16.12.9	730	株式会社ソレックス			
除雪機	ポートルローダ	1	奥州市1	H. 20	三菱重工製WS210A	1,490	H19.11.8			機械商事株式会社		
前沢ポンプ1	水槽付消防ポンプ車	6	岩手800は975	H. 20	日野 BDG-GX7JGWA改	6,400	H20.2.8	9,770	日本機械工業	水II型	水槽容量2,000ℓ	
前沢救急1	高規格救急車	7	岩手800す4846	H. 22	トヨタCBF-TRH226S	2,690	H22.2.17	3,185	岩手トヨタ	高規格	4WD	
前沢広報1	査察兼広報車	5	岩手800す4190	H. 21	ニッサン DBA-NE11	1,490	H21.5.1	1,455	水沢日産	4WD	4WD	
除雪機	ポートルローダ	1	奥州市2	H. 20	三菱重工製WS210A	1,496	H20.10.20			機械商事株式会社		
金ヶ崎ポンプ1	水槽付消防ポンプ車	6	平泉800は53	H. 27	日野 SDG-GX7JGWA改	6,400	H27.12.25	10,500	岩手総合商事	水II型	4WD 水槽容量2,000ℓ ホースカー付	
金ヶ崎救急1	高規格救急車	7	岩手800す3970	H. 21	トヨタCBF-TRH226S	2,690	H21.1.28	3,225	岩手トヨタ	高規格	4WD	
金ヶ崎広報1	査察兼広報車	5	岩手800す312	H. 11	トヨタ GG-AE109V	1,580	H11.3.25	1,715	トヨタカローラ南岩手	4WD	4WD	
除雪機	ポートルローダ	1	金ヶ崎町ひ11	H. 21	古川 FL303-2	1,496	H21.10.23			東亜リース(株)		
胆沢ポンプ1	水槽付消防ポンプ車	6	岩手800は330	H. 13	日野 KK-GX1JGDA改	7,960	H13.7.10	9,120	岩手ポンプ	水II型	4WD 水槽容量2,000ℓ ホースカー付	
胆沢救急1	高規格救急車	7	岩手800す5690	H. 23	トヨタCBF-TRH4226S	2,690	H23.3.18	3,205	岩手トヨタ	高規格	4WD	
胆沢広報1	査察兼広報車	7	岩手800さ8354	H. 15	ホンダ LA-RN2	1,660	H15.8.4	1,825	ホンダブリモ南岩手	4WD	4WD	
除雪機	ポートルローダ	1	奥州市1	H. 25	SA-TF37A	1,499	H25.10.29			東亜リース(株)		
衣川ポンプ1	水槽付消防ポンプ車	6	岩手800は61	H. 10	日野 KC-GX1JGCA改	7,960	H10.11.11	8,680	(日本損害保険協会)	水II型	4WD 水槽容量2,000ℓ ホースカー付	
衣川救急1	高規格救急車	7	岩手800す7885	H. 25	トヨタCBF-TRH4226S	2,690	H25.2.28	3,155	岩手トヨタ	高規格	4WD	
衣川広報1	査察兼広報車	7	岩手800す2723	H. 19	ホンダ DBA-GB2	1,490	H19.9.24	1,745	ホンダブリモ南岩手	4WD	4WD	
除雪機	ポートルローダ	1	奥州市11	H. 22	CAT901B	1,496	H22.9.30	3,750	機械商事株式会社			
江刺ポンプ1	普通消防ポンプ車	5	平泉800さ830	H. 29	日野 TKG-XZU685M	4,000	H29.11.9	6,015	古川ポンプ	OD-I型	4WD	
江刺救急1	高規格救急車	7	岩手800さ897	H. 30	トヨタCBF-TRH226S	2,690	H30.2.20	3,185	岩手トヨタ	高規格	4WD	
江刺指揮1	指揮車	5	岩手800す9404	H. 26	ニッサンDBA-NV12	1,490	H26.9.26	1,585	水沢日産	4WD	4WD	
江刺資機材1	資機材搬送車	3	岩手800さ6181	H. 14	いすゞ KK-NPST2LN	4,980	H14.2.8	7,995	文林商	4WD 2.6 t クレーン付	4WD	
江刺広報1	査察兼広報車	5	岩手800さ4651	H. 13	スバル GF-SF5	1,990	H13.3.22	1,685	岩手スバル	4WD	4WD	
江刺タンク1	大型水槽車	3	岩手800は410	H. 14	日野 KL-FS4FPHA	20,780	H14.3.29	21,975	GM いちはら	II型	水槽容量10,000ℓ 小型可搬ポンプ付	
江刺化学1	化学消防ポンプ車	6	岩手800さ1669	H. 11	三菱 KC-FK62BE改	8,200	H11.7.30	7,850	GM いちはら	I型	水槽容量1,000ℓ 葉槽300ℓ ホースカー付	
江刺梯子1	屈折はしご消防車	6	岩手800は91	H. 11	日野 KC-FF1JKB改	7,960	H11.12.15	13,190	森田ポンプ	20m級	3段伸縮2節式	
救急指導江刺1	救急指導車	7	岩手800さ5252	H. 13	GE-FLWGE50	4,270	H13.6	3,295	水沢日産	4WD	4WD	
救急普及啓発広報車	訓練指導車	7	平泉800さ14	H. 26	ニッサンABG-DVM41	3,470	H26.11.20	4,595	(救急振興財団)			
除雪機	ポートルローダ	1	奥州市12	H. 23	古川 FL303-3	1,499	H23.10.28			東亜リース(株)		
江刺東ポンプ1	普通消防ポンプ車	5	岩手800す3202	H. 20	日野 BDG-XZU378M	4,000	H20.3.20	5,745	毛	OD-I型	4WD CAFS	
江刺東救急1	高規格救急車	7	岩手800す4845	H. 22	トヨタCBF-TRH226S	2,690	H22.2.17	3,175	岩手トヨタ	高規格	4WD	

2 月別風速・風向・雨量状況

平成29年中

区 分		計	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
風速 (m / sec)	平均	2.2	2.1	2.6	2.5	2.7	2.1	2.2	1.8	2.1	2.1	2.0	2.3	2.1
	2未満	14.8	15	12	10	5	19	10	22	13	17	21	16	17
	2～4未満	14.3	15	14	19	22	11	20	9	17	12	8	12	13
	4～6未満	1.3	1	2	2	3	1	0	0	1	1	2	2	1
	6～10未満	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10以上	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
風向 (9時観測)	東	3.0	4	4	1	1	5	1	1	3	2	5	6	3
	西	2.9	3	1	2	6	4	7	1	0	4	1	1	5
	南	7.8	6	7	6	11	6	9	12	14	8	4	7	4
	北	10.0	11	9	16	7	7	7	10	6	10	12	12	13
	北 東	2.0	0	3	1	3	3	2	2	3	2	2	1	2
	北 西	2.5	4	2	3	2	2	2	3	3	2	4	1	2
	南 東	1.1	1	0	2	0	2	0	1	1	2	2	0	2
	南 西	0.5	0	0	0	0	1	2	1	1	0	1	0	0
	無 風	0.3	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雨量	1日平均 (mm)	2.7	0.9	1.4	0.9	1.8	1.6	2.5	9.4	2.1	5.8	4.3	0.8	1.2
	計 (mm)	82.8	28.0	38.5	26.5	53.5	48.5	75.0	291.0	66.0	173.5	132.5	22.5	38.0
	1mm未満	21.3	23	18	26	23	23	20	17	19	19	20	24	23
	1～10未満	6.8	8	9	4	5	7	6	6	11	5	7	6	8
	10～30未満	1.8	0	1	1	2	1	4	4	1	5	3	0	0
	30～50未満	0.3	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0
50以上	0.2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	

3 天気 (平成29年1月1日～平成29年12月31日)

☀はれ ☁くもり ☂あめ 🍁ゆき

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1日	☁	☀🍁	☀	☁	☁	☂	☁☂	☁	☀	☀	☀☁	☁
2日	☁	☁🍁	☁	☁	☀	☂	☀	☀	☁	☁	☁	☁
3日	☁	☀🍁	☁	☁	☀	☁	☂	☁	☀	☁☂	☀	☁
4日	☂☁	☁	☁	☁	☀	☁	☁☂	☂☁	☁	☁	☁	☁
5日	☀	☁	☀	☁	☁	☁	☁☂	☁	☀	☀	☀☁	☀
6日	☀	☁	☁	☀	☁☂	☀	☀	☁	☁	☁	☀	☁
7日	☁	☀☁	☁🍁	☁	☁	☁	☀	☁	☁☂	☂	☀	☁
8日	☀	☁	☀🍁	☁	☁	☁	☀	☁	☀	☁	☁☂	☁
9日	🍁☁	☁	☁🍁	☀	☁	☀	☀	☁	☀	☁	☀	☁
10日	☁	🍁☁	☁🍁	☁	☁☂	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁
11日	🍁	☁	☁🍁	☁	☀	☁☀	☀	☁	☁☂	☂	☁☂	☁
12日	🍁	☀	☀	☂☁	☁	☀	☀	☁☂	☁	☁	☁	🍁
13日	🍁	☁	☁	☀	☁	☁☀	☁☂	☁	☀	☀	☀	☁
14日	☁	☁	☂🍁	☁	☁	☁	☀	☁☂	☁	☁	☁	☀
15日	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁☂	☀	☁	☀	☁
16日	🍁☁	☁	☀	☁	☁	☁	☀☂	☁☂	☀	☁	☁☂	☀
17日	☀	☁☂	☀	☀☁	☁	☀	☁☂	☁	☁☂	☁	☁	☁
18日	☀	☁🍁	☁☂	☂☀	☀	☁	☀	☁	☁	☁	☁	🍁
19日	☀	🍁☀	☀	☁	☀	☁	☀	☁	☀	☁	☁🍁	☁
20日	☀	☁	☀	☁	☀	☀	☀	☁☂	☁	☂	☁🍁	☁
21日	☀	☀🍁	☁☂	☁	☁	☁☂	☁	☁	☀	☁	☁	☀
22日	☁	☁	☀	☁	☀	☀	☁☂	☁☂	☁	☂	☀☁	☁
23日	☁	☁	☁🍁	☁	☀	☀	☂	☁	☀	☂☁	☁	☀
24日	☀	☁	☀	☀	☁☂	☀	☁	☁☂	☀	☀	☁🍁	☁
25日	☁	☀	☀	☀	☀	☁	☁	☁	☀	☁	☁	🍁
26日	☀	☀	☁	☂	☁☂	☀	☀	☁	☁	☀	☁☂	🍁
27日	☁	☀	☂	☁	☁	☀	☁	☁	☀☂	☀☁	☀	🍁
28日	☁	☀	☁	☀	☁☂	☀	☁	☁	☂	☀☁	☁	🍁
29日	☁	△	☁🍁	☁	☁	☀	☂☁	☁	☀	☂	☁	☁
30日	☁	△	☁	☀	☀☁	☀	☀	☁☂	☀	☀☁	☀☁	☁
31日	☀	△	☁☂	△	☁	△	☁☂	☁	△	☁	△	☁

4 温度 (平成29年1月1日～平成29年12月31日)

上段:最高気温、下段:最低気温(°C)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1日	4.7	5.5	7.9	7.7	17.2	20.3	28.1	30.9	26.3	22.3	14.9	4.1
	-4.4	-4.4	-4.9	1.7	9.4	16.5	21.6	20.8	15.3	8.9	4.1	-1.4
2日	6.2	-1.5	8.5	10.0	18.9	17.5	29.3	28.9	21.4	20.1	18.3	2.2
	0.8	-6.3	1.2	0.9	6.9	13.4	20.0	19.1	16.1	12.2	8.7	-1.7
3日	6.1	3.1	6.2	12.0	25.0	18.0	24.2	26.4	24.7	21.5	20.4	6.7
	0.5	-3.5	0.8	-0.9	4.4	12.1	21.6	18.5	14.5	12.4	9.3	-0.6
4日	3.2	5.4	8.4	14.1	24.1	15.8	26.0	23.1	26.5	15.4	14.4	6.0
	0.3	0.8	-0.4	0.0	7.6	10.7	20.4	18.6	13.9	9.7	7.9	1.2
5日	3.3	5.0	7.1	20.1	26.1	16.8	27.5	29.0	27.4	17.5	11.8	7.3
	-2.0	-3.3	-3.0	0.4	9.9	10.3	20.2	20.5	13.5	7.8	5.2	1.0
6日	2.7	5.8	12.9	21.0	19.8	23.1	29.8	32.4	22.8	17.8	18.5	2.3
	-3.7	0.1	-1.8	5.7	12.9	9.2	17.5	23.5	18.8	7.2	5.3	-1.6
7日	5.1	2.5	2.5	16.2	19.6	22.1	32.3	29.5	23.1	17.4	19.9	6.2
	-1.3	-3.3	-1.6	7.6	9.0	12.3	18.2	24.0	18.2	14.1	5.4	-3.0
8日	6.0	2.0	2.8	12.8	20.7	21.8	34.2	26.5	27.3	24.8	20.6	5.5
	-1.3	-3.3	-2.3	5.7	10.3	15.6	19.6	20.5	17.4	14.0	6.2	-0.4
9日	4.8	3.2	6.0	11.4	20.8	26.8	34.2	23.1	28.9	22.4	12.7	2.4
	0.0	-3.6	-1.0	5.8	5.9	13.2	19.6	19.5	14.4	16.5	7.3	-1.6
10日	7.5	2.7	5.1	13.4	17.4	20.8	35.0	24.9	26.3	21.3	14.6	4.7
	-1.9	-2.1	-0.7	3.6	10.5	13.2	21.1	18.3	16.0	15.1	4.1	-1.2
11日	-1.4	3.7	5.8	13.4	18.2	19.8	34.1	24.4	24.1	15.1	12.8	9.5
	-4.8	-5.1	-3.6	2.1	11.9	12.7	20.7	18.8	15.2	11.7	5.5	-2.6
12日	-1.2	4.1	7.4	10.7	22.2	19.4	32.2	23.9	27.3	19.1	9.8	2.1
	-4.4	-3.5	-1.1	3.1	12.7	12.3	23.0	19.5	18.5	11.3	3.5	-2.3
13日	-2.1	4.7	7.3	9.2	14.2	21.9	31.1	28.2	27.3	16.9	13.4	1.0
	-5.0	-0.9	-1.0	0.5	11.7	10.7	22.2	19.5	18.4	8.7	0.7	-2.7
14日	-3.6	5.0	4.9	18.7	14.5	23.4	34.9	24.6	24.7	17.6	10.1	4.5
	-8.7	-2.1	0.4	-0.7	12.0	11.6	22.3	19.8	15.5	8.6	4.2	-1.4
15日	-1.0	4.5	4.7	16.4	15.3	23.8	35.0	23.1	23.5	16.2	12.4	4.1
	-12.2	-1.6	-0.6	9.2	11.4	15.5	23.3	19.6	14.0	8.4	5.5	-2.1
16日	1.1	9.6	8.1	22.5	18.2	22.2	29.0	21.9	23.0	12.0	7.3	5.3
	-8.9	-1.2	-2.4	4.3	11.0	15.3	22.9	18.9	13.3	5.2	2.8	-0.6
17日	2.6	10.9	8.4	19.3	21.2	24.9	29.7	25.1	22.2	18.2	7.9	0.8
	-3.2	0.3	0.2	7.6	10.8	14.2	21.9	20.0	13.0	6.4	2.1	-2.7
18日	4.3	2.0	8.7	21.4	24.3	22.0	27.6	25.2	27.2	13.2	10.4	2.7
	-3.3	-1.7	-0.3	7.5	8.9	12.4	20.2	20.8	17.9	5.2	3.8	-2.6
19日	4.4	-0.2	9.0	17.0	26.5	25.4	29.3	23.3	27.5	10.6	4.3	2.2
	0.0	-4.4	0.3	5.2	9.8	14.6	18.6	20.1	15.6	5.2	-2.6	-2.5
20日	2.1	4.2	11.2	12.3	28.5	28.1	29.7	24.4	27.0	13.1	4.7	2.7
	-3.0	-2.7	1.6	5.5	11.2	13.2	19.5	19.8	14.5	9.0	-2.6	-3.0
21日	3.2	3.2	5.1	16.8	31.2	20.8	32.0	24.5	24.1	17.1	3.5	4.3
	-2.5	-2.1	-0.9	6.6	13.8	16.1	21.9	19.3	13.7	11.6	-0.9	-4.7
22日	3.8	3.5	8.8	13.4	30.7	22.9	29.5	26.5	23.7	16.5	7.5	2.3
	-5.4	-1.6	1.3	5.7	15.5	17.3	23.5	21.3	11.0	12.4	-3.0	-3.4
23日	1.5	4.0	7.2	13.5	27.0	27.0	25.7	28.7	22.6	13.3	8.4	7.8
	-4.0	-0.7	0.4	2.8	15.5	15.7	21.6	22.4	15.8	9.4	2.1	-1.1
24日	-1.4	3.1	6.2	17.6	22.5	29.6	24.5	29.9	26.3	16.6	3.8	3.8
	-5.4	-1.6	-0.7	1.5	17.8	15.6	20.1	20.3	13.7	6.2	0.0	-1.1
25日	0.9	5.8	8.1	19.5	18.1	26.7	27.6	31.5	25.7	13.9	1.7	8.4
	-3.6	-2.1	-0.6	8.4	15.9	18.1	22.1	20.4	13.6	4.9	0.0	-0.9
26日	5.7	5.8	8.9	14.0	18.5	21.2	31.3	28.8	26.8	19.5	6.8	0.7
	-2.6	-0.3	-2.4	9.7	15.6	14.7	18.1	18.8	12.2	5.1	-0.2	-4.0
27日	7.3	2.9	6.3	15.0	21.4	23.7	28.3	28.6	25.4	18.6	4.6	-2.1
	-2.1	-2.9	2.6	8.0	14.6	11.8	15.4	14.9	14.9	7.7	-2.3	-5.1
28日	3.8	6.8	9.0	17.1	19.9	28.0	25.2	26.2	19.3	17.9	8.3	-0.3
	-1.4	-6.5	-0.7	7.5	13.7	17.6	19.3	16.1	10.1	8.0	-4.1	-3.6
29日	6.8		9.2	18.4	27.0	29.3	23.8	26.8	19.0	13.5	14.3	1.6
	-2.1		-1.6	7.6	10.8	14.7	20.9	20.1	6.2	11.6	0.0	-2.4
30日	2.5		13.7	20.5	28.3	30.3	29.0	23.3	19.0	14.8	5.1	2.3
	-0.5		-1.5	4.0	14.3	17.9	21.1	18.8	8.5	6.5	0.5	-5.2
31日	1.1		8.3		29.8		30.1	20.6		14.4		0.0
	-2.6		2.1		17.0		21.5	15.8		6.0		-8.8

5 無線系統図

固定局 8局 10装置 (5W×5 2.5W×1
0.4W×4)

基地局 5局 17装置 (10W×6 2.5W×8
1W×2 0.5W×1)

陸上局 10W卓上型 9台 (市・町各1台含む)
10W車載型 44台
5W可搬型 2台
2W携帯型 83台

金ヶ崎分署

しょうぼうかねがさき1 卓上型
かねがさきポンプ1 ポンプ車
かねがさききゆうきゆう1 救急車
かねがさきこうほう1 査察兼広報車
かねがさきけいたい1~4 携帯無線

胆沢分署

しょうぼういさわ1 卓上型
いさわポンプ1 ポンプ車
いさわきゆうきゆう1 救急車
いさわこうほう1 査察兼広報車
いさわけいたい1~4 携帯無線

江刺消防署

しょうぼうえさし1 卓上型
えさしきい~2 指揮車
えさしポンプ1 ポンプ車
えさしかがく1 化学槽車
えさしたんく1 大型水車
えさしはしご1 屈折はしご車
えさしきゆうきゆう1 救急車
えさしきざい1 資機材搬送車
えさしこうほう1 査察兼広報車
えさしけいたい1~11 携帯無線
えさしかはん1 可搬無線

東分遣所

しょうぼうえさしひがし1 卓上型
えさしひがしポンプ1 ポンプ車
えさしひがしきゆうきゆう1 救急車
えさしひがしけいたい2~3 携帯無線

消防本部・水沢消防署

おうしゅうほんぶ1 卓上型
みずさわしき1~4 指揮車
みずさわポンプ1 ポンプ車
みずさわポンプ2 ポンプ車
みずさわポンプ3 ポンプ車
みずさわかがく1 化学槽車
みずさわたんく1 大型水車
みずさわきゆうじよ1 救助車
みずさわはしご1 屈折はしご車
みずさわきゆう1 救急車
みずさわきゆう2 救急車
みずさわきゆう3 救急車
みずさわきざい1 資機材搬送車
みずさわこうほう1 査察兼広報車
みずさわこうほう2 査察兼広報車
みずさわこうほう3 査察兼広報車
みずさわほんぶしき1 指揮車
みずさわほんぶこうほう1 広報車
みずさわほんぶきざい1 資機材搬送車
みずさわけいたい1~22 携帯無線
いわたおしゅう1~32 可搬無線
みずさわかはん1 可搬無線

衣川分署

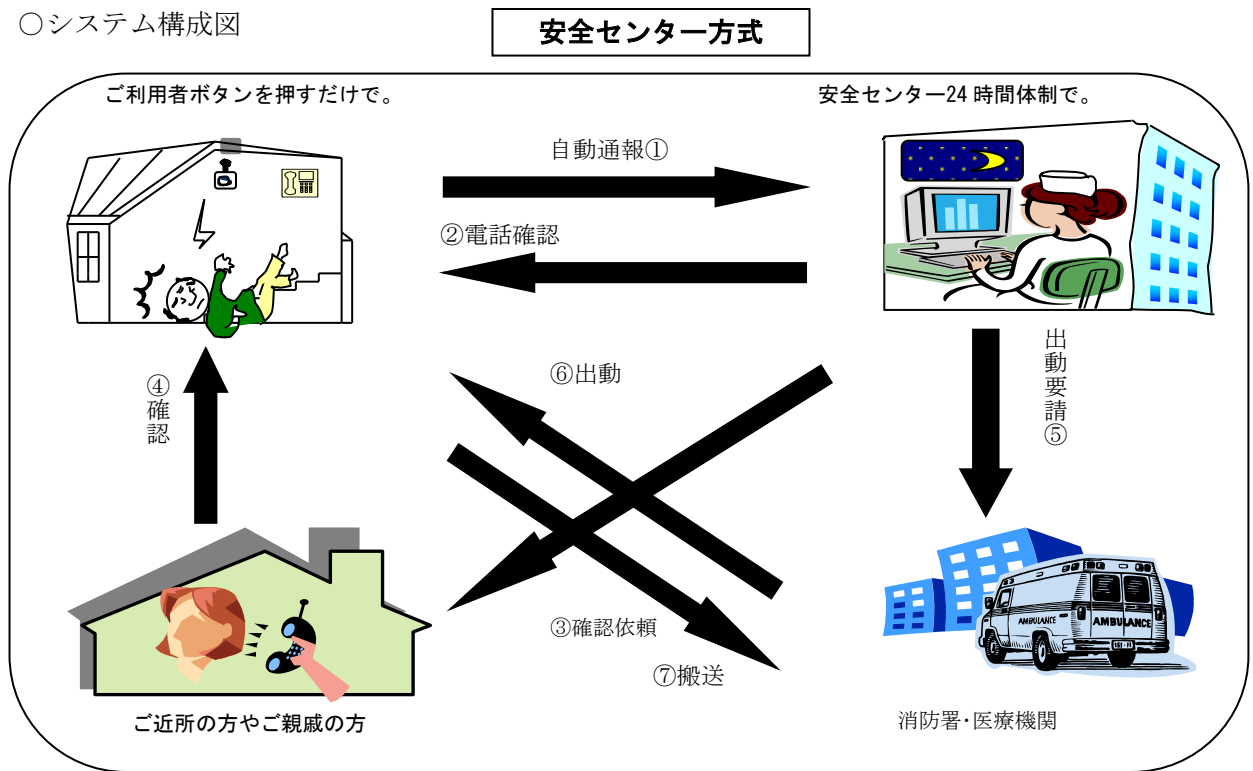
しょうぼうころもがわ1 卓上型
ころもがわポンプ1 ポンプ車
ころもがわきゆうきゆう1 救急車
ころもがわこうほう1 査察兼広報車
ころもがわけいたい1~4 携帯無線

前沢分署

しょうぼうまえさわ1 卓上型
まえさわポンプ1 ポンプ車
まえさわきゆうきゆう1 救急車
まえさわこうほう1 査察兼広報車
まえさわけいたい1~4 携帯無線

6 緊急通報装置を設置している世帯

○システム構成図



平成 29 年 12 月 31 日現在

○利用者数

水沢：104 人

江刺：116 人

前沢：36 人

金ヶ崎町：41 人

胆沢：28 人

衣川：26 人

7 通信施設の状況

平成30年3月31日現在

区 分		計	消防本部 水沢消防署	前沢分署	金ヶ崎分署	胆沢分署	衣川分署	江刺消防 署	東分遣所	基地局	奥州市 金ヶ崎町
指令装置	データメンテナンス装置	1	1								
	住民基本台帳情報入力用装置	2	1		1						
	指令情報出力装置	9	2	1	1	1	1	2	1		
	支援情報システムサーバー	3	3								
	可搬型支援情報端末	21	7	2	2	2	2	4	2		
	署所端末装置	8	2	1	1	1	1	1	1		
	無線バックアップ用受令機	7	1	1	1	1	1	1	1		
表示盤	災害状況表示盤	8	5					3			
	災害状況表示盤制御装置	10	6					4			
気象情報収集装置		1	1								
災害状況等自動案内装置		1	1								
車両運用端末装置		53	23	4	4	4	4	11	3		
電源装置	直流電源装置	6	1								5
	DC/ACインバータ	8	3								5
	SPD開閉器盤	6	1								5
	発動発電機	2									2
	携行型発動発電機	3									3
	無停電電源装置	8	2	1	1	1	1	1	1		
サイレン吹鳴装置	親局	1	1								
	子局	5									5
無線設備	基地局無線装置	5									5
	簡易基地局無線装置	3									3
	簡易多重無線装置	2	1								1
	無線回線制御装置	1	1								
	遠方監視装置	2	2								
	簡易無線統制台	1	1								
	卓上型半固定移動局無線装置	9	1	1	1	1	1	1	1		2
	車載型移動局無線装置	44	21	3	3	3	3	9	2		
	携帯型移動局無線装置	83	54	4	4	4	4	11	2		
	可搬型移動局無線装置	2	1					1			
防災広報設備	車載型受令機	3	2					1			
	前面投影式プロジェクタ	1	1								
	電動昇降式スクリーン	1	1								
	スイッチャ	1	1								
	デジタルビデオレコーダ	1	1								
その他	書画カメラ	1	1								
	一般加入電話(回線)	25	12	2	2	2	2	4	1		
	一般FAX	8	2	1	1	1	1	1	1		
	有線放送電話	1		1							
	衛星携帯電話	11	5		1	1	1	2	1		
	携帯電話	18	9	1	1	1	1	4	1		
	自動車FAX	2	2								
	庁内放送設備	7	1	1	1	1	1	1	1		
	県防災行政情報端末	1	1								
	県防災行政無線FAX	1	1								
構内交換機内線電話器	54	36					18				

8 119番月別受理件数

平成29年中(件)

受付種別 月別	合 計	火 災	救 急	救 助	その他
1 月	534	5	431	4	94
2 月	557	0	427	5	125
3 月	533	4	390	2	137
4 月	549	22	407	0	120
5 月	563	26	407	6	124
6 月	534	5	369	6	154
7 月	578	8	440	4	126
8 月	577	2	435	7	133
9 月	532	5	379	1	147
10 月	585	5	410	6	164
11 月	587	2	452	3	130
12 月	634	14	445	9	166
計	6,763	98	4,992	53	1,620

9 主要消防資機材の保有状況

平成30年4月1日現在

区 分		消防本部・豊沢消防署	前沢分署	金ヶ崎分署	胆沢分署	衣川分署	江刺消防署	東分遣所	合計
消 火 活 動 用	消防用ホース (65ミリ)	132	32	32	23	25	88	13	345
	〃 (50ミリ)	101	34	32	33	33	84	8	325
	〃 (40ミリ)	16	4	5	8	4	7	9	53
	ダブルコントロールノズル	8	4	7	4		4		27
	ガンタイプノズル	8					3	2	13
	無反動ノズル	1	1	5	1	1	6		15
	フォッグガン	6	1	1	1	1	5		15
	エアフォームピックアップノズル	3	2	1	2	2	1		11
	スーパーピアシングノズル	1							1
	ラインプロボーショナー	1					1		2
	簡易発泡器	3					1		4
	泡消火薬剤ミラクルフォームα	7					7	4	18
	メガフォーム泡消火薬剤(水成膜泡)20	21	4	5	5	1	7		43
	メガフォーム(水溶性液体火災用)			6			23		29
	泡消火薬剤(合成界面活性剤泡)20ℓ	8	2	2		7			19
	クロロフォーム		3		1				4
	可搬動力ポンプ	1					1		2
	可搬式散水装置(ジェットシューター)	21	5	5	5	5	14	2	57
	ウォーターチャージャー	2					1		3
	トーチバーナー	2	1	1	1				5
ディスクストレナー	2	1	1			3	1	8	
災 害 活 動 用	携帯電話	4					2		6
	〃 FAX	1							1
	携帯型無線機(10W)	1					1		2
	ポール式アンテナ	1					1		2
	携帯キセノンライト	2							2
	エアテント	2							2
	ドーム型テント	1					1		2
	簡易担架式ベット	9					2		11
	シュラフ	53					5		58
	オイルフェンス(10m)	5		1			2		8
救 急 活 動 用	除細動器	5	2	1	1	1	1	1	12
	輸液ポンプ	1							1
	自動式人工呼吸器	3	1	1	1	1	1	1	9
	手動式人工呼吸器(バックマスク)	5	3	3	3	3	4	3	24
	自動式心マッサージ器	2	1	2	1	1	1	1	9
	携帯用酸素吸入器	5	2	2	1	1	1	1	13
	電動式吸引器	4	2	2	1	2	2	1	14
	喉頭鏡・鉗子セット	5	3	2	2	3	2	1	18
	陰圧式固定マット(マジックギブス)	3	2	1	1	2	1	1	11
	全脊柱用固定器具(バックボード)	8	1	1	1	2	3	1	17
	上半身脊柱用固定器具(ケッド)	2	1	1	1	1	1		7
	スクープストレッチャー	14	1	1	1	1	1	1	20
	エアストレッチャー	3	2	1	1	2	1	1	11
	患者監視装置(モニタ)	3	1	1	1	1	1	1	9
	パルスオキシメーター	4	2	2	1	3	1	1	14
	カブノメータ	2	1	1	1	1	1		7
	血圧計(各種)	5	4	8	3	4	2	2	28
	衛星携帯電話	2	1	1	1	1	1	1	7
携帯電話	3	1	1	1	1	1	1	9	
教 育 ・ 訓 練 用	特定行為訓練用人形	3							3
	気道管理トレーナー	1		1			1		3
	〃 (ベビー)	1					1		2
	心肺蘇生訓練用人形(成人)	13	5	5	5	5	6		39
	〃 (ジュニア)	2	1	1	1	1	3		9
	〃 (ベビー)	3	1	1	1	1	3		10
	カードプリンター	1							1
	救急講習用スピーカー	1							1
	水消火器	9	2	3	4	3	13		34
	レールダルAEDトレーナー	14	4	3	3	3	7		34
	窒息処理訓練用人形	1							1
	障害突破訓練施設	1							1
引揚救助訓練施設	1					1		2	
ロープ登はん・はしご登はん訓練施設	1	1	1		1	1		5	
ほふく救出訓練施設	1							1	

区 分		水沢消防署	前沢分署	金ヶ崎分署	胆沢分署	衣川分署	江刺消防署	東分遣所	合計	
教育・訓練用	立て抗救助訓練施設	1					1		2	
	空気呼吸器	8							8	
	煙体験ハウス	1							1	
	スモークマシン	2					1		3	
	スクリーン	2	1	1			1		5	
	プロジェクター	2		1			1		4	
	OHプロジェクター	1							1	
	デジタルビデオカメラ	2							2	
	デジタルカメラ	4			1		2	1	8	
	一般用救助用器具	三連梯子	4	1	1	1	1	2	1	11
カギ付梯子		2					1		3	
金属製折りたたみ梯子・ワイヤ梯子		1					1		2	
空気式救助マット		1							1	
救命素発射銃		1							1	
サーバイバースリング		2		1			1		4	
エバックハーネス		4							4	
簡易縛帯		1					2	1	4	
平担架							1		1	
重量物排除器具		大型油圧ジャッキ	1							1
	油圧ジャッキ	1							1	
	油圧ドアオープナー	1					1		2	
	可搬ウインチ	2					3		5	
	マット型空気ジャッキ	1					1		2	
	大型油圧スプレッター	1							1	
	油圧スプレッター	1					1		2	
	マンホール救助器具	2							2	
	切断・破壊用器具	大型油圧切断機	1							1
		油圧ペダルカッター	1							1
エンジンカッター		1					1		2	
チェーンソー		1					1		2	
空気鋸		1							1	
レシプロソー		2					1		3	
酸素溶断器		1					1		2	
鉄線カッター		1	1				3	1	6	
鉄筋カッター		1							1	
リングカッター		2	1	1	1	1	3		9	
測定器具	コンピツール	1					1		1	
	万能斧	6	2	3	1	2	3	1	18	
	ハンマー	1		1	1	1	4		8	
	ハンマドリル	2							2	
	削岩機	1							1	
	携帯用コンクリート破壊器具	1							1	
	マルチガス測定器	3	1	1	1	1	1		8	
	γ線及び中性子線量計	1							1	
	γ線及びX線用線量率計	8							8	
	表面汚染検査計	4							4	
呼吸保護器具	個人用放射線量計	32							32	
	光学距離測定器	1							1	
	音響発光式検電器	1							1	
	空気呼吸器(各種災害活動用)	33	4	5	4	4	13	3	66	
	空気ポンペ	77	8	9	8	8	25	6	141	
	簡易呼吸器						1		1	
	送排風機	1					1		2	
	隊員保護用器具	陽圧式化学防護服	4							4
		放射線防護服	4							4
		耐熱服	2					2		4
耐電手袋		8	4	1	1	1			15	
耐電衣		7					3		10	
耐電ズボン		7					3		10	
耐電長靴		7					3		10	
防塵メガネ		5							5	
携帯警報器		5	4						9	
安全帯		20		3	4	1	9	3	40	

区 分		水沢消防署	前沢分署	金ヶ崎分署	胆沢分署	衣川分署	江刺消防署	東分遣所	合計	
救 助 活 動 用	水 難 救 助 用 資 器 材	ゴムボート	2						2	
		船外機	1						1	
		救命胴衣	24	9	8	8	5	9	4	67
		救命胴衣(PFD)	19							19
		救命浮輪	8	1	3	2	3	3	1	21
		水中検索棒	5							5
		マスク	10							10
		フィン	10							10
		ヘルメット	15							15
		ナイフ	10							10
		スローバック	15							15
		双眼鏡	6							6
		スタティックロープ	2							2
		ロープバック	2							2
		TRRセット	1							1
		装備品携行バック	3							3
		カラビナ	15							15
		カウズテイル	15							15
		ホワイトボード	1							1
		すのこ	6							6
		RVボックス	5							5
		ドライスーツ	22							22
	ウェットスーツ	22							22	
	スノーケル	23							23	
	ブーツ	24							24	
	手袋	22							22	
	ホイッスル	22							22	
	山 岳 救 助 用 器 具	バスケット型担架	3	1	1	1	1	1		8
		アイゼン	6							6
		SKED担架	1							1
		衛星携帯電話	2					1		3
		携帯用GPS	8							8
		シットハーネス	10							10
	そ の 他 の 救 助 用 器 具	フルボディハーネス	5							5
		発電機(各種災害活動用)	10	1	1	1	1	9	1	24
		投光器(")	9	1	1	1	1	5	1	19
		携帯拡声器(")	9	2	2	2	3	9	2	29
		携帯無線機(")	54	4	4	4	4	11	2	83
		デジタルカメラ(")	5	2	2	2	1	1		13
		車輛移動器具	1					1		2
		緩降機	2					1		3
	ロープ登降機	2							2	

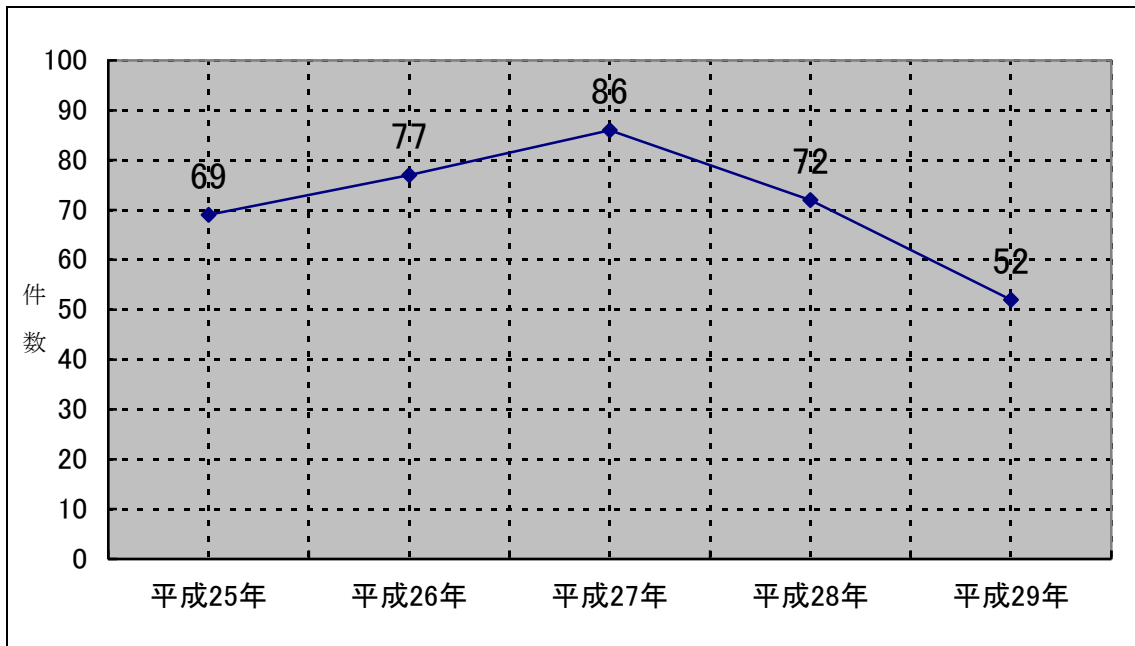
IV 火災統計

1 火災

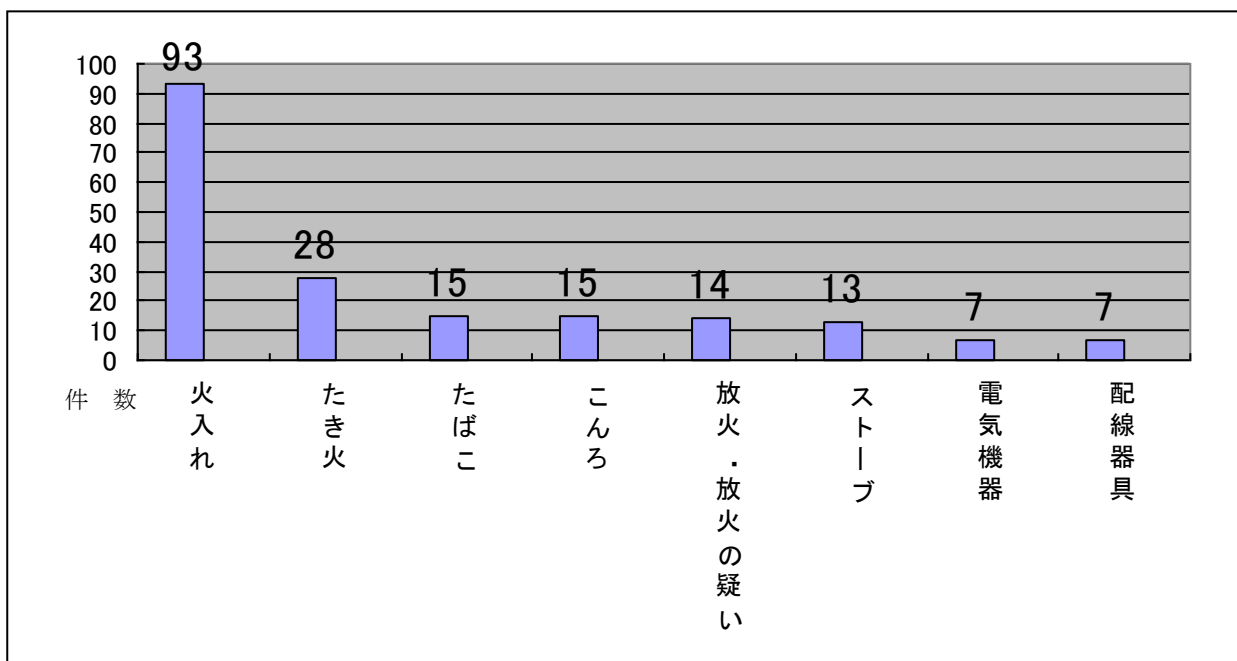
平成29年中の火災発生件数は52件で、その損害額は71,687千円となっている。昨年と比較すると件数では20件減少しているが、損害額は約1,211千円の増加となっている。

また、平成29年中の火災の特徴として、火入れ・たき火等によるその他火災が25件で前年比12件減少しており、林野火災についても前年比で7件から3件へと半減している。

(1) 火災の発生状況（過去5年）



(2) 出火原因の状況（過去5年累計）



(3) 火災の概要

区 分	平成29年中(A)	平成28年中(B)	増減(A)－(B)	増 減 率 (%)
出 火 件 数	52 件	72 件	△ 20 件	△ 27.8
建物火災	20	22	△ 2	△ 9.1
林野火災	3	7	△ 4	△ 57.1
車両火災	4	6	△ 2	△ 33.3
船舶火災	0	0	0	—
その他の火災	25	37	△ 12	△ 32.4
爆 発	0	0	0	—
爆 発	0	0	0	—
焼 損 棟 数	29 棟	33 棟	△ 4 棟	△ 12.1
全 焼 ※1	15	8	7	87.5
半 焼 ※2	3	3	0	0.0
部分焼 ※3	4	13	△ 9	△ 69.2
ぼ や ※4	7	9	△ 2	△ 22.2
建物焼損面積	4,138 m ²	1,616 m ²	2,522 m ²	156.1
林野焼損面積	35 アール	95 アール	△ 60 アール	△ 63.2
罹 災 世 帯 数	12	18	△ 6	△ 33.3
全 損	6	2	4	200.0
半 損	1	1	0	—
小 損	5	15	△ 10	△ 66.7
罹 災 人 数	38 人	52 人	△ 14 人	△ 26.9
死 者	4 人	0 人	4 人	—
負 傷 者	7 人	5 人	2 人	40.0
損 害 額	71,687 千円	70,476 千円	1,211 千円	1.7
建 物	69,868	64,984	4,884	7.5
林 野	30	0	30	—
車 両	1,364	4,079	△ 2,715	△ 66.6
船 舶	0	0	0	—
そ の 他	425	1,413	△ 988	△ 69.9
出 火 率	3.86	5.3	—	—

※1 建物の70%以上を焼損したもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。

※2 建物の20%以上70%未満を焼損したものをいう。

※3 全焼、半焼及びぼやに該当しないものをいう。

※4 建物の10%未満を焼損したもので、かつ、焼損床面積若しくは焼損表面積が1 m²未満のもの又は収容物のみを焼損したものをいう。

(4) 平成29年火災発生状況

区分	出火件数				爆発	焼損棟数				焼損面積		罹災世帯数			死傷者数			損害額 (単位: 千円)							
	建物	林野	車両	船舶		その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	建物	林野(a)	計	全損	半損	小損	罹災者数	計	死者	負傷者	計	建物	林野	車両	船舶
合計	52	20	3	4	25	29	15	3	4	7	4,138	35	12	6	1	5	38	11	4	7	71,687	69,868	30	1,364	425
1月	2	2				2	2				288		1	1		1	1	2	1	1	3,854	3,789		52	13
2月																									
3月	4	2			2	2		1	1	10	13										12	11			
4月	15	4	1	1	9	7	1	3	1	2,041	10	2	1	1		5	2	1	1	35,790	35,070		720		
5月	10	6	1		3	7	6	1		898	3	3	2	2	1	14	4	2	2	14,342	13,805	30	315	192	
6月	7	2	1		4	2			2		9	1	1		1	6	1	1	1	317	317				
7月	4			2	2															239			180		
8月	2			1	1															156					
9月	1				1														1						
10月	2	1			1	1			1			1	1		1	1				3	3				
11月																									
12月	5	3			2	8	6	1	1	901		4	2	2	11	1	1	1	1	16,974	16,873		97		
水沢	15	8		1	6	9	2	1	1	561		5	1	1	3	18	4	1	3	12,541	12,222		85		
江刺	18	5	2	1	10	8	4	2	1	2,731	13	3	2	2	1	11	4	1	3	43,880	43,846	30			
前沢	5	2			3	2	1		1	58										829	673				
胆沢	6		1	1	4						22									152			150		
衣川	4	2		1	1	2	2			102		1	1	1	1	1	1	1	1	2,542	1,661		852		
金ヶ崎町	4	3			1	8	6	1	1	686		3	2	2	1	8	2	1	1	11,743	11,466		277		

各年とも1月から12月まで

(6) 曜日別火災発生状況

区分	平成29年			平成28年		
	件数	割合(%)	損害額(千円)	件数	割合(%)	損害額(千円)
日曜日	4	7.7	32,321	13	18.1	4,752
月曜日	9	17.3	10,153	15	20.8	19,515
火曜日	6	11.5	4,779	7	9.7	273
水曜日	10	19.2	4,359	6	8.3	7,632
木曜日	6	11.5	7,687	9	12.5	17,816
金曜日	9	17.3	4,829	9	12.5	36
土曜日	8	15.4	7,559	13	18.1	20,452
曜日不明	—	—	—	—	—	—

各年とも1月から12月まで

(5) 四季別火災発生状況

区分	平成29年			平成28年		
	件数	割合(%)	損害額(千円)	件数	割合(%)	損害額(千円)
計	52	—	71,687	72	—	70,476
春季(3月~5月)	29	55.8	50,144	36	50.0	12,803
夏季(6月~8月)	13	25.0	712	20	27.8	5,536
秋季(9月~11月)	3	5.8	3	7	9.7	25,951
冬季(12月~2月)	7	13.5	20,828	9	12.5	26,186

(7) 時間別火災発生状況

平成29年中

区分	地域別出火件数							損害額 (千円)
	計	水沢	江刺	前沢	胆沢	衣川	金ヶ崎町	
0～1	2					1	1	1,209
1～2								
2～3								
3～4	1						1	4,669
4～5								
5～6								
6～7	1		1					
7～8	1			1				9
8～9								
9～10	4	2			1		1	468
10～11	6	3	1	1			1	7,790
11～12	8	1	4		3			41,009
小計(午前)	23	6	6	2	4	1	4	55,154
12～13	2	1			1			
13～14	3	1	1	1				214
14～15	8	3	2	1	1	1		12,801
15～16	3	1	1	1				
16～17	4	1	3					4
17～18	2		2					223
18～19	2		1			1		2,645
19～20	1	1						30
20～21	1		1					
21～22	3	1	1			1		616
22～23								
23～24								
小計(午後)	29	9	12	3	2	3		16,533
不明								
合計	52	15	18	5	6	4	4	71,687

(8) 火災による損害状況

区分	出火件数		建物焼損面積		損害額			
	件数	出火率	総面積	1件当たり	総額	1件当たり	人口1人当たり	1世帯当たり
平成29年	52	3.86	4,138 m ²	79.6 m ²	71,687 千円	1,379 千円	533 円	1,406 円
水沢	15	2.65	561	37.4	12,541	836	221	539
江刺	18	6.24	2,731	151.7	43,880	2,438	1,522	4,103
前沢	5	3.69	58	11.6	829	166	61	181
胆沢	6	3.84	0	0.0	152	25	10	30
衣川	4	9.52	102	25.5	2,542	636	605	1,846
金ヶ崎町	4	2.54	686	171.5	11,743	2,936	745	1,966
平成28年	72	5.30	1,616	22.4	70,476	979	524	1,382
平成27年	86	6.26	5,458	63.5	319,088	3,710	2,324	6,319
平成26年	77	5.54	7,121	92.5	267,287	3,471	1,922	5,367
平成25年	69	4.92	1,519	22.0	158,196	2,293	1,129	3,195
平成24年	86	6.06	5,078	59.0	262,820	3,056	1,852	5,385
平成23年	109	7.68	6,047	55.5	574,964	5,275	4,051	11,780
平成22年	64	4.43	3,326	52.0	122,215	1,910	854	2,516
平成21年	85	5.89	3,349	39.4	134,117	1,578	929	2,764
平成20年	85	5.89	6,165	72.5	394,522	4,641	2,732	8,145
平均	78.50	5.58	4,382	55.8	237,537	2,829	1,685	4,826

※出火率＝火災件数÷人口×10,000

(9) 出火原因の状況

区分	平成 29 年												過去 5 年間 (平成 25 年 ~ 平成 29 年)																						
	月 別												総 件 数 (過 去 5 年 間)					平 成 25 年	平 成 26 年	平 成 27 年	平 成 28 年	平 成 29 年													
	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	水 沢	江 刺	前 沢	胆 沢	衣 川	金ヶ崎町	水 沢	江 刺	前 沢	胆 沢	衣 川	金ヶ崎町											
合 計	2		4	15	10	7	4	2	1	2	5	15	18	5	6	4	4	4	356	97	95	44	45	23	52	69	77	86	72	52					
たばこ				3								1	2						3	15	6	3	4	1	1	2	5	4	1	3					
こんろ						1							1						1	15	8	3	1	1	2	4	6	2	2	1					
かまど・風呂かまど																				5	2	1		2		1		1	3						
炉・焼却炉																			3	1			2			1	1	1							
ストーブ	1										1	1				1			2	13	5	1	2	1	4	3	3	3	2	2					
こたつ																																			
ポイラー																																			
煙突・煙道																				2		1			1		1		1						
排気管																				2		1													
電気機器			1							1									2	5	2	1		2				3	2						
電気装置							2					2							2	6	3	1		1	1	1	1	2	1	2					
電灯・電話等の配線			1														1		1	2	1			1				1	1	1					
内燃機関																				2							1								
配線器具								1					1							1	6	3	1	1			4	1	1						
火遊び			1														1			2	1			1				1	1	1					
マッチ・ライター																				5	1	3		1			1	1	1	2					
たき火			1	1		3						3	3	1	1				5	28	7	9	7	3	2	2	3	8	4	8	5				
溶接機・切断機																			3		1	1		1		1		2							
灯火(ローソクなど)											1		1						1	3	2	1						2							
衝突の火花																				1							1								
取灰																				2	1						1	1							
火入れ			6	4	2	1		1					1	8	2	2	1		14	93	17	31	11	13	11	10	21	16	22	20	14				
放火・放火の疑い																				14	3	6	2	2	1		5	6	3						
その他	1		2	3	5	1	1	1	1	1	2	8	5	5	3	1	3	1	17	97	21	25	7	16	6	18	16	24	22	17					
不明					1						1	1	1						2	32	9	8	7	3	1	4	5	9	9	7	2				



平成 30 年 2 月に更新となった 江刺ポンプ 1

V 救急・救助統計

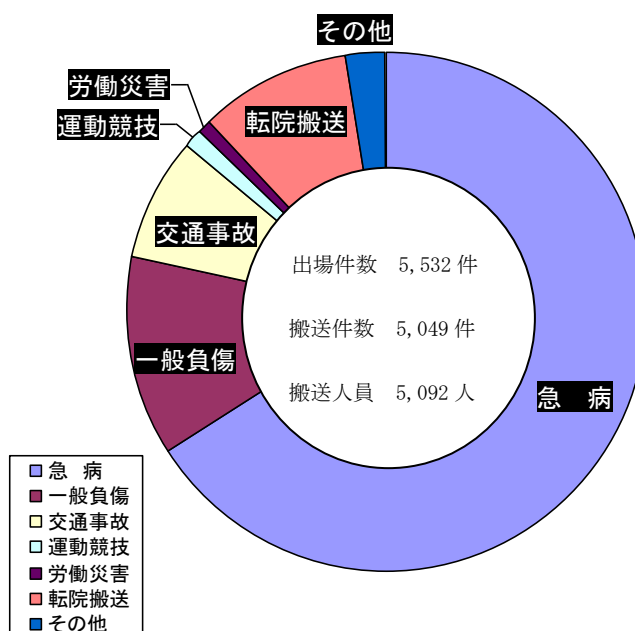
1 救 急

平成 29 年中の救急業務活動状況は、出動 5,532 件、搬送人員 5,092 人となっている。これは 1 日平均 15.2 件となり、約 1 時間 30 分に 1 回出動し、管内に居住する住民のおよそ 26 人に 1 人が救急隊によって搬送されたことになる。搬送人員を事故種別にみると、最も多いのが急病 3,355 人、ついで一般負傷 664 人、転院搬送 511 人、交通事故 416 人の順となっている。

(1) 平成 29 年救急概況

(出場件数)

区 分	件 数	%
急 病	3,644	65.9
一般負傷	697	12.6
交通事故	426	7.7
運動競技	57	1.0
労働災害	51	0.9
転院搬送	515	9.3
そ の 他	142	2.6



(2) 搬送人員の比較

(人)

区 分	計	急 病	一般負傷	交通事故	転院搬送	その他
29 年	5,092	3,355	664	416	511	146
28 年	5,002	3,215	620	451	579	137
比較	90	140	44	△365	△68	9

救急活動は、傷病者の救命を第一として、傷病者の観察及び必要な応急処置を施し、速やかに医療機関へ搬送することを任務としている。本格的な高齢化社会を迎えたことにより、循環器系疾患患者などの傷病者が増加傾向である。このことから、高規格救急車及び高度救命用資器材を全署に配備しているほか、救急隊員の技術向上を図るために、医療機関と連携を図り、定期的に研修会を開催し、医師の指導を得ることで高度な応急処置に繋げている。

また、救急業務に関連する業務として、住民による「応急手当」が救命の一翼を担っていることから、住民に対する応急手当の普及啓発活動に努めている。

(3) 救急活動の推移

各年とも1月1日から12月31日まで

区 分		出場件数	搬送件数	搬送人員	不搬送件数	1日平均 出場件数	人口一人 当たりの 出場件数	出場件数 1件当たり の人口
救 急 活 動	平成29年	5,532	5,049	5,092	483	15.2	411.0	24.3
	平成28年	5,482	4,964	5,002	518	15.0	401.3	24.9
	平成27年	5,623	5,053	5,097	570	15.4	408.4	24.4
	平成26年	5,716	5,186	5,230	530	15.7	415.1	24.1
	平成25年	5,310	4,855	4,890	455	14.6	379.8	26.3
	平成24年	5,273	4,793	4,847	480	14.4	374.6	26.7
	平成23年	5,286	4,703	4,750	583	14.5	375.5	26.6
	平成22年	5,033	4,436	4,485	597	13.8	354.6	28.2
	平成21年	4,651	4,143	4,191	508	12.7	322.3	31.0
	平成20年	4,703	4,205	4,281	498	12.9	323.7	30.9
	平成19年	4,957	4,454	4,569	503	13.6	341.2	29.3
	平成18年	4,699	4,379	4,476	320	12.8	320.6	31.2
そ の う ち 高 速 道 救 急 活 動	平成29年	20	12	12	8	0.05		
	平成28年	15	8	8	7	0.04		
	平成27年	23	15	16	8	0.06		
	平成26年	26	18	20	8	0.07		
	平成25年	25	24	26	1	0.07		
	平成24年	34	26	30	8	0.09		
	平成23年	23	15	16	8	0.06		

備考：高速道救急業務の開始は、昭和52年11月19日である。

(4) 署所別救急活動状況

平成29年中

区 分	計	事 故 種 別											不 搬 送	
		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他		
合 計	出場件数	5,532	65	2	5	426	51	57	697	14	26	3,644	544	
	搬送件数	5,049	5	2	1	377	50	57	664	10	21	3,353	509	483
	搬送人員	5,092	5	2	1	416	50	57	664	10	21	3,355	511	
水沢消防署	出場件数	4,332	43		3	344	42	45	554	10	19	2,848	423	
	搬送件数	3,952	3		1	300	42	45	529	6	16	2,613	397	380
	搬送人員	3,989	3		1	334	42	45	529	6	16	2,614	399	
本 署	出場件数	2,436	25		1	204	25	25	310	7	13	1,533	293	
	搬送件数	2,227	2			178	25	25	292	5	11	1,411	278	209
	搬送人員	2,249	2			197	25	25	292	5	11	1,412	280	
前沢分署	出場件数	584	7		2	38	4	9	81		1	422	20	
	搬送件数	535	1		1	33	4	9	79		1	387	20	49
	搬送人員	539	1		1	37	4	9	79		1	387	20	
金ヶ崎分署	出場件数	625	2		1	55	7	7	79	1	1	422	50	
	搬送件数	578				50	7	7	76		1	387	50	47
	搬送人員	583				55	7	7	76		1	387	50	
胆沢分署	出場件数	467	6			32	5	2	53	1	2	318	48	
	搬送件数	411				27	5	2	51	1	1	284	40	56
	搬送人員	417				33	5	2	51	1	1	284	40	
衣川分署	出場件数	220	3			15	1	2	31	1	2	153	12	
	搬送件数	201				12	1	2	31		2	144	9	19
	搬送人員	201				12	1	2	31		2	144	9	
江刺消防署	出場件数	1,200	22	2	2	82	9	12	143	4	7	796	121	
	搬送件数	1,097	2	2		77	8	12	135	4	5	740	112	103
	搬送人員	1,103	2	2		82	8	12	135	4	5	741	112	
本 署	出場件数	818	16	1	1	60	6	8	92	2	5	518	109	
	搬送件数	750	2	1		56	5	8	86	2	4	483	103	68
	搬送人員	755	2	1		61	5	8	86	2	4	483	103	
東分遣所	出場件数	382	6	1	1	22	3	4	51	2	2	278	12	
	搬送件数	347		1		21	3	4	49	2	1	257	9	35
	搬送人員	348		1		21	3	4	49	2	1	258	9	

(5) 事故種別傷病程度別搬送人員

平成29年中(人)

種別程度	事故種別搬送人員											
	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自行損為	急病	その他
計	5,092	5	2	1	416	50	57	664	10	21	3,355	511
死亡	124				4	2		7		6	105	
重症	548				18	4	3	58	2	3	334	126
中等症	2,836	3	1	1	160	25	14	329		9	1,926	368
軽症	1,584	2	1		234	19	40	270	8	3	990	17
その他												

備考：傷病程度は、初診時における医師の診断に基づき分類する。

死亡 ＝ 死亡が確認されたもの

重症 ＝ 傷病程度が3週間以上の入院加療を要するもの

中等症＝ 傷病程度が重症又は軽症以外のもの

軽症 ＝ 傷病程度が入院加療を必要としないもの

その他＝ 医師の診断がないもの及びその他の場所へ搬送したもの

(6) 事故種別年齢区分別搬送人員

平成29年中(人)

年齢区分	事故種別搬送人員											
	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自行損為	急病	その他
計	5,092	5	2	1	416	50	57	664	10	21	3,355	511
新生児	9											9
乳幼児	134				13			25			88	8
少年	172				32		21	23	1	1	83	11
成人	1,356	3	2	1	227	39	31	130	6	14	753	150
老人	3,421	2			144	11	5	486	3	6	2,431	333

備考：年齢の区分は、新生児＝生後28日以内、乳幼児＝生後29日以上満7歳未満、少年＝満7歳以上満18歳未満、成人＝満18歳以上満65歳未満、老人＝満65歳以上に分類した。

(7) 災害区分別現場到着所要時間状況

平成29年中(件)

区分	覚知から現場到着までに要した時間					
	計	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上
計	5,532	44	400	3,110	1,746	232
急病	3,644	17	196	2,090	1,238	103
交通事故	426	1	17	210	132	66
一般負傷	697	5	30	411	227	24
その他	765	21	157	399	149	39

(8) 署所別現場到着所要時間状況

平成29年中(件)

区分	覚知から現場到着までに要した時間					
	計	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上
計	5,532	44	400	3,110	1,746	232
水沢消防署	4,332	24	269	2,642	1,247	150
本署	2,436	8	175	1,614	551	88
前沢分署	584	7	36	385	148	8
金ヶ崎分署	625	3	8	359	236	19
胆沢分署	467	4	38	189	213	23
衣川分署	220	2	12	95	99	12
江刺消防署	1,200	20	131	468	499	82
本署	818	17	122	402	241	36
東分遣所	382	3	9	66	258	46

(9) 救急隊員の行った応急処置件数

平成29年中

事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
応急処置対象人員	3,333	406	657	635	5,031
止血	29	22	70	16	137
固定	23	165	161	35	384
人工呼吸	48	1	4	5	58
心臓マッサージ	33	2	3	3	41
うち自動	2	0	0	0	2
心肺蘇生法	140	4	11	9	164
うち自動	8	0	0	0	8
酸素吸入	670	25	44	152	891
気道確保	238	5	17	15	275
うち経鼻エアウェイ	22	0	1	1	24
うち喉頭鏡等	4	0	1	0	5
★うちリングアルマスク等	23	2	0	1	26
★うち気管挿管	20	0	5	3	28
保温	167	17	31	25	240
被覆	14	60	156	26	256
在宅	14	0	0	0	14
※A	0	0	0	0	0
※B	2	0	0	0	2
※C	12	0	0	0	12
除細動	41	2	3	1	47
★静脈路確保	152	6	15	10	183
★薬剤投与	55	4	7	4	70
その他	860	47	123	143	1,173
血圧測定	3,122	389	630	599	4,740
聴診器	1,364	217	141	122	1,844
血中酸素飽和度	3,176	385	635	616	4,812
心電図	2,625	138	250	316	3,329
計	12,771	1,489	2,301	2,097	18,658

備考：

Aは、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対し応急処置を行った件数

Bは、気管切開孔又は気管瘻・人工肛門等の外瘻が施されている傷病者に対し応急処置を行った件数

Cは、A・B以外の傷病者に対して応急処置を行った件数

★は、救急救命士が行った特定行為の件数

(10) 事故種別搬送医療機関別搬送人員

平成29年中(件)

医療 機関別 事故	合 計	搬 送 病 院 名						そ の 他 の 医 療 機 関			
		胆 沢 病 院	水 沢 病 院	江 刺 病 院	奥 州 病 院	石 川 病 院	ま ご こ ろ 病 院	(磐 井 病 院)	(中 部 病 院)	(そ の 他)	
計	5,092	2,988	891	331	238	22	132	490	(40)	(136)	(314)
火 災	5	4	1						()	()	()
自 然 災 害	2	1	1						()	()	()
水 難	1				1				()	()	()
交 通	416	178	115	18	71		8	26	(3)	(6)	(17)
労 働 災 害	50	27	14		3		1	5	()	()	(5)
運 動 競 技	57	28	11	2	7		1	8	()	(1)	(7)
一 般 負 傷	664	349	185	17	61	1	11	40	(6)	(6)	(28)
加 害	10	6	3	1					()	()	()
自 損 為	21	15	1	2	1			2	()	()	(2)
急 病	3,355	2,070	548	288	85	21	105	238	(24)	(52)	(162)
その他	511	310	12	3	9		6	171	(7)	(71)	(93)

(11) 月別救急活動状況

平成29年中

区分	出場件数	搬送件数	搬送人員	事故種別										出場所の件数				不搬送件数	1日平均出場件数
				火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資器材等	その他		
計	5,532件	5,049件	5,092人	65件	2件	6件	426件	51件	57件	697件	14件	26件	3,644件	515件	2件	0件	27件	483件	15.2件
1月	481	442	450	2	0	1	43	3	1	63	0	3	320	44	0	0	1	39	15.5
2月	459	423	426	0	0	3	21	4	0	63	3	2	312	48	0	0	3	36	16.4
3月	423	379	382	4	0	0	25	1	0	44	3	0	299	45	0	0	2	44	13.6
4月	455	409	410	17	0	0	22	2	8	50	0	1	301	49	1	0	4	46	15.2
5月	472	429	430	13	0	0	42	2	23	52	1	6	280	52	1	0	0	43	15.2
6月	419	368	368	6	0	0	35	2	8	46	0	3	276	39	0	0	4	51	14.0
7月	495	464	465	5	0	2	33	5	6	58	2	3	342	38	0	0	1	31	16.0
8月	478	445	452	3	0	0	43	4	4	54	1	2	325	39	0	0	3	33	15.4
9月	421	396	405	3	0	0	42	10	2	55	0	1	261	43	0	0	4	25	14.0
10月	457	427	431	3	0	0	41	10	0	75	0	0	287	39	0	0	2	30	14.7
11月	469	424	425	4	2	0	31	3	2	71	3	1	309	43	0	0	0	45	15.6
12月	503	443	448	5	0	0	48	5	3	66	1	4	332	36	0	0	3	60	16.2

(12) 曜日別救急活動状況

平成29年中

区分	出場件数	搬送人員	事故種別										出場所の件数				1日平均出場件数
			火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資器材等	その他	
計	5,532件	5,092人	65件	2件	6件	426件	51件	57件	697件	14件	26件	3,644件	515件	2件	0件	27件	15.2件
日曜日	829	748	7	0	1	47	3	35	128	4	3	567	26	1	0	7	15.9
月曜日	816	759	11	0	2	61	10	3	95	1	5	544	80	0	0	4	15.7
火曜日	791	729	10	0	2	67	11	1	99	1	3	494	101	0	0	2	15.2
水曜日	753	700	9	2	0	60	7	2	88	0	6	488	89	0	0	2	14.5
木曜日	807	747	7	0	1	59	11	3	99	4	3	541	75	0	0	4	15.2
金曜日	775	710	14	0	0	70	4	6	78	3	2	502	92	0	0	4	14.9
土曜日	761	699	7	0	0	62	5	7	110	1	4	508	52	1	0	4	14.6

(13) 時間別救急出場件数

平成29年中(件)

区 分	計	急 病	交通事故	一般負傷	そ の 他
計	5,532	3,644	426	697	765
0時～2時	224	167	8	39	10
2時～4時	180	146	3	19	12
4時～6時	216	172	4	29	11
6時～8時	455	343	41	57	14
8時～10時	713	447	58	96	112
10時～12時	739	411	55	79	194
12時～14時	642	383	59	77	123
14時～16時	524	309	49	73	93
16時～18時	577	334	73	76	94
18時～20時	573	409	44	74	46
20時～22時	428	316	24	53	35
22時～24時	261	207	8	25	21

(14) 事故種別不搬送理由別不搬送件数

平成29年中(件)

区 分	計	急 病	交通事故	一般負傷	そ の 他
計	483	291	49	33	110
緊急性なし	121	88	11	20	2
傷病者なし	85	13	16	2	54
搬送拒否	57	44	6	3	4
酩 酊	2	2	0	0	0
死 亡	105	84	3	3	15
現場処置	0	0	0	0	0
誤報・いたづら	24	6	0	1	17
そ の 他	89	54	13	4	18

(15) 住民に対する応急手当普及啓発指導状況

(回・人)

区 年別	普通・上級救急講習 (再講習含む)		普及員講習		一般講習		合 計	
	回 数	受講人員	回 数	受講人員	回 数	受講人員	回 数	受講人員
平成29年	132	2,323	1	6	86	2,437	219	4,766
平成28年	118	2,051	1	17	96	2,822	215	4,890
平成27年	104	2,070	1	12	80	2,146	185	4,228
平成26年	114	2,117	1	24	112	3,475	227	5,616
平成25年	130	2,440	1	16	123	2,085	254	4,541
平成24年	129	2,311	0	0	52	1,165	181	3,476
平成23年	70	1,438	0	0	35	833	105	2,271
平成22年	136	2,782	1	29	64	1,701	201	4,512
平成21年	157	3,118	1	24	71	1,746	229	4,888
平成20年	137	2,437	1	39	63	1,453	201	3,929
平成19年	117	2,459	0	0	80	2,065	197	4,524
平成18年	89	1,641	1	27	87	2,686	177	4,354
合 計	1,433	27,187	9	194	949	24,614	2,391	51,995

備考

普通救命講習 ～ 講習時間 3 時間 (講習内容 心肺蘇生法 (成人)、大出血時の止血法等)

上級救命講習 ～ 講習時間 8 時間 (講習内容 心肺蘇生法 (成人、小児、新生児)、大出血時の止血等傷病者管理法、外傷の手当、搬送法等)

普及員講習 ～ 講習時間 24 時間 (講習内容 基礎医学、基礎知識、救命に必要な応急手当の基礎、実技・指導要領、資器材の取扱要領・指導技法等、効果測定)

一般講習 ～ 講習時間 3 時間未満 (講習内容 応急手当一般講習)

(16) バイスタンダーと蘇生率の推移

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
救急隊CPR*1実施 (A)	227	198	205	173
バイスタンダー*2CPRあり (B)	134	121	142	112
割合(%) (B)／(A)	59.0%	61.1%	69.3%	64.7%
病院収容前心拍再開数 (C)	33	20	32	21
病院収容前心拍再開率(%) (C)／(A)	14.5%	10.1%	15.6%	12.1%
1箇月生存数 (D)	3	7	12	8
1箇月生存率(%) (D)／(A)	1.3%	3.5%	5.9%	4.6%

*1 心肺蘇生法

*2 その場に居合わせた人

(17) 月別傷病程度別熱中症件数

		6月	7月	8月	9月	計
平成29年	死亡	0	0	0	0	0
	重症	0	1	0	0	1
	中等症	2	25	4	0	31
	軽症	4	17	3	1	25
平成28年	死亡	0	0	0	0	0
	重症	0	1	2	0	3
	中等症	1	9	22	3	35
	軽症	4	8	13	2	27
平成27年	死亡	0	1	1	0	2
	重症	0	1	1	0	2
	中等症	0	21	28	0	49
	軽症	2	15	17	1	35
平成26年	死亡	0	0	0	0	0
	重症	0	2	0	0	2
	中等症	5	9	17	1	32
	軽症	2	6	12	0	20

(18) ドクターヘリ要請件数

平成29年中(件)

月別	件数	空路	陸路	キャンセル ・不対応	備考
計	37	17	6	14	
1月	3		1	2	
2月	4	2	1	1	
3月	2	1		1	
4月	2	1		1	
5月	5	3	1	1	
6月	3	2		1	
7月	2	1		1	
8月	3	2	1		
9月	4	1	1	2	
10月	8	3	1	4	
11月	1	1			
12月					

(19) ドクターヘリ要請に係る事故種別

平成29年中(件)

計	交通事故	一般負傷	急病	転院搬送	その他
37	12	9	7	0	9

2 救 助

平成29年中の交通事故等各種災害における救助出動件数は74件である。消防が行う救助活動は、火災、交通事故の直接的な救助にとどまらず、人命保護という立場から要救護者の生命、身体の危険を間接的に排除するなど、広範囲に及んでいる。

今後は、地震災害などの大規模災害をはじめ、台風による災害などの気象災害にも対処していくため、各種訓練の強化と併せ、体制の整備が必要となっている。

(1)救助業務活動状況の推移

(件・人)

年 別	種 別	合 計	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故
平成29年	出動件数	74		44	4	1	5			20
	活動件数	32		17	3		2			10
	救助人員	39		20	6		2			11
平成28年	出動件数	97	1	57	9		2			28
	活動件数	54	1	26	6		2			19
	救助人員	48		26	5		2			15
平成27年	出動件数	84		57	1	1	3			22
	活動件数	43		29	1		1			12
	救助人員	58		40	1		1			16
平成26年	出動件数	89		57	3		5	2		22
	活動件数	51		32	2		4	1		12
	救助人員	55		36	2		4	1		12
平成25年	出動件数	78	1	51	6		1			19
	活動件数	40	1	21	6		1			11
	救助人員	50	1	25	6		1			17
平成24年	出動件数	76		51	4					21
	活動件数	36		22	2					12
	救助人員	37		25						12
平成23年	出動件数	79	5	50	6	2	1			15
	活動件数	47	5	26	3		1			12
	救助人員	39		26	1		1			11
平成22年	出動件数	88	1	71	3	2	2	1		8
	活動件数	49	1	37	2	1	2	1		5
	救助人員	55		44	2		2	2		5
平成21年	出動件数	84	1	58	6			2		17
	活動件数	47	1	35	2			1		8
	救助人員	45	1	36	1					7
平成20年	出動件数	66	6	43	1	1	1			14
	活動件数	26	1	17	1	1	1			5
	救助人員	27		19	1	1	1			5
平成19年	出動件数	96	19	57	2		3			15
	活動件数	36	3	21	2		3			7
	救助人員	104	4	82	2		3			13

(2)危険排除等業務活動状況の推移

(件)

種別 年別・所属別		非火災	危険物 流出	自火報 発報	現 場 調 査	救 急 支 援	その他	合計
平成29年	水沢消防署	14	14	8	19	403	0	458
	江刺消防署	3	12	4	8	210	2	239
	前沢分署	5	2	1	5	50	0	63
	胆沢分署	2	4	1	6	42	0	55
	衣川分署	2	1	0	4	22	0	29
	金ヶ崎分署	1	6	0	7	42	1	57
	東分遣所	0	4	2	4	4	0	14
	合計	27	43	16	53	773	3	915
平成28年	水沢消防署	13	16	8	26	474	3	540
	江刺消防署	8	7	1	11	186	0	213
	前沢分署	4	5	2	4	54	1	70
	胆沢分署	7	1	0	4	51	0	63
	衣川分署	1	2	0	2	34	1	40
	金ヶ崎分署	3	8	1	5	55	0	72
	東分遣所		1	0	3	1	0	5
	合計	36	40	12	55	855	5	1003
平成27年	水沢消防署	11	17	12	14	466	37	557
	江刺消防署	14	4	0	14	95	7	134
	前沢分署	4	6	5	2	71	5	93
	胆沢分署	6	3	0	4	76	5	94
	衣川分署	1	0	0	2	23	3	29
	金ヶ崎分署	5	4	0	6	91	9	115
	合計	41	34	17	42	822	66	1022
平成26年	水沢消防署	8	8	17	11	518	22	584
	江刺消防署	5	5	2	4	90	11	117
	前沢分署	3	1	1	4	54	2	65
	胆沢分署	1	2	0	2	20	0	25
	衣川分署	4	6	5	10	95	5	125
	金ヶ崎分署	3	7	9	6	232	11	268
合計	24	29	34	37	1009	51	1184	
平成25年	水沢消防署	13	17	15	16	419	14	494
	江刺消防署	8	8	11	18	171	1	217
	前沢分署	9	5	4	5	82	5	110
	胆沢分署	2	5	3	3	66	5	84
	衣川分署	1	3	0	3	15	1	23
	金ヶ崎分署	3	7	3	2	75	4	94
	合計	36	45	36	47	828	30	1022

備考

- 非火災 ～ 火災又は火災の疑いがあり出動したが、火災ではなかったもの。
- 危険物流出 ～ 油等の危険物が流れ出したもの。また、その疑いがあり出動したもの。
- 自火報発報 ～ 自動火災報知設備が作動し出動したもの。
- 現場調査 ～ 通報事案の調査のため出動したもの。
- 救急支援 ～ 救急活動の支援を目的にポンプ隊又は救助隊が出動したもの。
- その他 ～ 上記以外のもの。

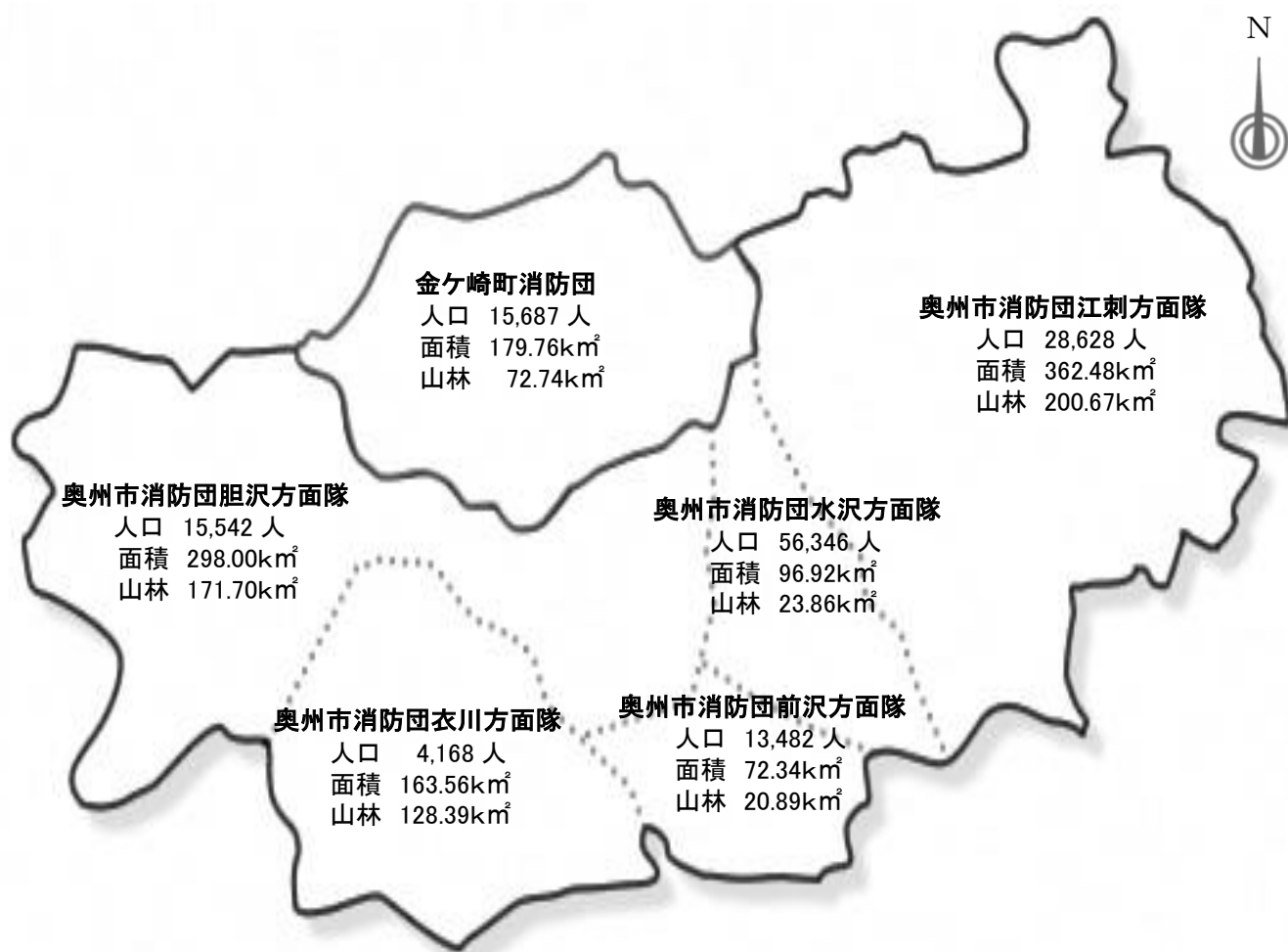
VI 參考資料

1 消防団管轄区域

平成 30 年 4 月 1 日現在

奥州市の山林面積は平成 27 年 2 月 1 日の数値

金ヶ崎町の山林面積は平成 29 年 4 月 1 日の数値



2 消防団の概要

平成 30 年 4 月 1 日現在

区分	消防団数	分団数	部数	消防団員数	
				条例定数(人)	実員(人)
計	2	40	146	2,300	2,185
奥州市	1	36	127	1,900	1,821
金ヶ崎町	1	4	19	400	364

3 平成30年度 消防費歳出予算額(当初)の概要

区分	平成30年度消防費歳出予算額		一般会計 歳出予算額 (C) (千円)	平成29年度消防費歳出予算額		一般会計 歳出予算額 (C) (千円)
	(A) (千円)	うち非常備消防費(B) (千円)		(A) (千円)	うち非常備消防費(B) (千円)	
計	2,111,756	212,666	61,987,001	2,157,265	211,002	65,768,714
奥州市	1,818,386	164,025	55,272,800	1,800,986	163,279	57,864,600
金ヶ崎町	293,370	48,641	6,714,201	356,279	47,723	7,904,114

区分	平成30年度一般会計歳出予算額と 消防費の割合		人口1人当たり の消防費 (円)	1世帯当たり の消防費 (円)	平成29年度一般会計歳出予算額と 消防費の割合		人口1人当たり の消防費 (円)	1世帯当たり の消防費 (円)
	(A)/(C) (%)	うち消防団費の 割合(B)/(C)(%)			(A)/(C) (%)	うち消防団費の 割合(B)/(C)(%)		
計	3.41	0.34	15,777	41,442	3.28	0.32	15,938	42,444
奥州市	3.29	0.30	15,388	40,393	3.11	0.28	15,071	40,133
金ヶ崎町	4.37	0.72	18,701	49,389	4.51	0.60	22,478	59,869

備考：平成30年4月1日現在
奥州市人口 118,166 人
金ヶ崎町人口 15,687 人
合計 133,853 人

世帯数 45,017 世帯
世帯数 5,940 世帯
世帯数 50,957 世帯

平成29年4月1日現在
奥州市人口 119,502 人
金ヶ崎町人口 15,850 人
合計 135,352 人

世帯数 44,875 世帯
世帯数 5,951 世帯
世帯数 50,826 世帯

4 消防水利の現況

区分	奥州市						金ヶ崎町	計
	水沢	江刺	前沢	胆沢	衣川	奥州市計		
消火栓	898	391	274	475	92	2,130	252	2,382
防火水槽	157	216	147	99	57	676	109	785
計	1,055	607	421	574	149	2,806	361	3,167

平成30年4月1日現在

5 消防機械の現有状況

平成30年4月1日現在(台)

区分		計	消防ポンプ 自動車	積載車	小型動力 ポンプ	広報車
計		301	43	119	132	7
奥州市	水沢	78	9	34	34	1
	江刺	88	13	34	40	1
	前沢	37	6	15	15	1
	胆沢	28	5	11	11	1
	衣川	33	2	14	16	1
金ヶ崎町		37	8	11	16	2

6 階級別消防団員数

平成30年4月1日現在(人)

区分	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	2,185	2	13	60	49	179	337	1,545
奥州市	1,821	1	9	52	44	154	271	1,290
金ヶ崎町	364	1	4	8	5	25	66	255

7 自主防災組織の状況

平成30年4月1日現在

市町名	組織名	隊員数 (人)	組織されている 地域の世帯数	設立年月日
奥州市水沢	上町防災部会	617	275	H21. 4. 11
	上町南町内会自主防災会	750	321	H21. 4. 12
	吉小路町内会自主防災会	352	175	H23. 6. 17
	新小路町内会防災部	197	92	H21. 4. 27
	日高町内会自主防災会	613	280	H21. 4. 18
	日高南町内会自主防災会	1134	504	H21. 5. 8
	大畑小路防災会	224	108	H21. 4. 26
	東町（自主防災組織）	141	55	H29. 5. 8
	水沢区横町町内会自主防災会	171	73	H25. 5. 2
	中央通り町内会	87	38	H21. 5. 1
	柳町町内会自主防災会	305	144	H21. 8. 1
	立町町内会自主防災組織	623	263	H21. 4. 1
	勝手町町内会自主防災会	974	402	H21. 4. 1
	川口町町内会自主防災会	197	86	H21. 4. 1
	不断町東防災組織	539	240	H21. 5. 29
	不断町西町内会自主防災会	737	328	H21. 4. 1
	北下幅自主防災組織	888	323	H22. 9. 1
	石田西町内会自主防災会	569	207	H21. 6. 21
	石田南町内会自主防災会	952	388	H21. 7. 26
	宮下町内会自主防災会	495	213	H21. 10. 21
	天文台通り町内会	475	210	H26. 2. 19
	西上野町町内会自主防災会	526	251	H26. 4. 1
	福吉町自主防災組織	608	257	H22. 4. 18
	中上野町町内会自主防災会	446	205	H21. 4. 5
	東上野町町内会	448	199	H21. 5. 17
	山崎町町内会自主防災会	345	161	H21. 8. 20
	福原町内会	1543	634	H21. 6. 11
	見分森町内会自主防災会	1407	583	H21. 4. 4
	大橋町内会自主防災隊	296	179	H25. 10. 24
	川端町内会自主防災会	1318	560	H22. 4. 1
	大鐘町町内会自主防災会	646	300	H22. 4. 4
	南大鐘自主防災会	922	399	H21. 6. 10
	龍ヶ馬場町内会自主防災会	458	208	H22. 4. 1
	桜屋敷南町内会自主防災会	691	251	H26. 4. 1
	桜屋敷町内会自主防災会	720	273	H22. 3. 29
	桜屋敷東町内会自主防災会	591	250	H21. 2. 18
	花園町内会自主防災会	1064	514	H21. 12. 6
	北常盤自主防災・防犯会	1040	421	H21. 9. 13

	西常盤町内会自主防災会	594	272	H21. 4. 18
	原中第一町内会自主防災組織	1086	525	H23. 5. 15
	原中第二自主防災会	529	257	H20. 4. 19
	原中第三町内会自主防災会	847	383	H21. 4. 1
	原中第四行政区（東中通り町内会）自主防災会	967	413	H22. 4. 24
	原中第五区町内会自主防災会	1422	568	H21. 4. 26
	跡呂井町内会自主防災会	1431	569	H21. 8. 6
	瀬台野西町内会自主防災会	762	326	H22. 3. 21
	瀬台野東町内会自主防災会	986	425	H24. 4. 8
	栃の木自治会自主防災会	315	91	H21. 4. 1
	上幅行政区自主防災会	270	98	H21. 3. 30
	一本木行政区自主防災会	458	147	H20. 11. 16
	八幡自主防災会	453	160	H24. 4. 1
	谷地行政区自主防災会	426	153	H21. 3. 15
	佐野地区自主防災会	328	110	H23. 5. 22
	十文字町内会自主防災会	379	139	H21. 4. 19
	松堂町内会自主防災会	1177	483	H23. 4. 17
	宮田町内会自主防災会	1031	352	H21. 4. 19
	仙人地区自主防災会	608	240	H22. 4. 1
	折居町町内会自主防災会	253	90	H22. 4. 1
	要害地区自主防災会	168	60	H20. 4. 1
	高根地区自主防災会	241	79	H23. 7. 1
	川尻町内会自主防災会	129	39	H21. 3. 22
	上中野地区自主防災会	690	267	H21. 5. 24
	下中野親和講自主防災会	130	37	H21. 3. 29
	大深沢町内会自主防災組織	247	97	H23. 4. 22
	堤尻自治会危機管理部	962	362	H19. 11. 23
	秋成振興会自主防災会	827	330	H21. 6. 1
	須江自衛消防協力隊	764	275	H20. 2. 24
	折館振興会自主防災会	140	48	H22. 3. 28
	真城が丘自主防災組織	884	367	H22. 4. 11
	西姉体親交会自主防災会	681	244	H21. 4. 1
	上姉体町内会自主防災部	1105	481	H20. 4. 6
	上島共栄会自主防災組織	444	138	H21. 4. 5
	姉体中央町内会自主防災会	303	97	H26. 3. 23
	宿町内会自主防災会	336	117	H21. 4. 12
	上野町内会自主防災会	199	64	H28. 2. 12
	下姉体行政区自主防災会	151	52	H21. 4. 1
	姉体南方自主防災会	264	85	H22. 1. 24
	羽田中央町内会自主防災組織	319	127	H29. 4. 24
	田茂山自治会防災組織	463	167	H21. 6. 1

	川前行政区自主防災組織	378	141	H21. 3. 1
	森地区総合災害対策連絡組織	128	46	H22. 11. 10
	東町町内会自主防災会	411	170	H21. 4. 1
	羽黒堂自治会自主防災会	134	49	H21. 4. 1
	芦ヶ沢自主防災会	119	33	H21. 5. 1
	北鶺ノ木行政区自主防災組織	481	164	H21. 4. 1
	外浦行政区自主防災組織	205	67	H20. 4. 1
	羽田町黒田助振興会	363	276	H21. 5. 12
	御山下自主防災会	155	54	H21. 4. 1
	鶺ノ木自主防災会	106	39	H15. 4. 1
	内堀自主防災会	109	34	H22. 4. 1
	鶴城町内会	147	57	H23. 3. 20
	長根地区自主防災会	112	42	H22. 6. 20
	下柳行政区自主防災組織	120	41	H22. 4. 1
	二渡振興会	259	83	H21. 4. 1
	正法寺自主防災組織	93	40	H29. 3. 27
	小黒石防災会	98	32	H22. 4. 1
	自主防災高清水	119	45	H25. 4. 1
奥州市江刺	岩谷堂地区自主防災会	10404	4172	H23. 5. 27
	江刺愛宕地区振興会自主防災組織	4816	1691	H20. 3. 30
	田原振興会自主防災組織	2138	754	H22. 3. 26
	藤里振興会自主防災組織	1470	516	H24. 4. 1
	伊手振興会自主防災組織	1661	648	H30. 3. 31
	米里振興会自主防災会	1342	512	H23. 3. 26
	玉里振興会自主防災組織	1636	613	H21. 9. 1
	梁川振興会自主防災組織	1468	532	H22. 4. 8
	広瀬地区自主防災会	1187	426	H23. 3. 27
	稲瀬振興会自主防災組織	2506	822	H21. 4. 1
奥州市前沢	大袋地区自主防災会			H21. 4. 1
	白鳥中地区自主防災会	254	74	H21. 12. 15
	合ノ沢地区自主防災会			H21. 4. 1
	塔ヶ崎地区自主防災会	152	55	H21. 4. 1
	徳沢地区自主防災会			H21. 4. 1
	照井館地区自主防災会	78	28	H21. 4. 1
	前野地区自主防災会			H21. 4. 1
	新城地区自主防災会	196	56	H21. 4. 1
	谷記地区自主防災会			H21. 4. 1
	鶺ノ木地区自主防災会			H21. 4. 1
	野切地区自主防災会	208	71	H21. 4. 1
	白鳥館自主防災会			H20. 9. 1
	沖田地区自主防災会	282	116	H21. 4. 1

	前沢南地区防災会	1406	541	H17. 9. 10
	前沢中央地区自治振興会防災班	1364	528	H22. 4. 1
	北地区住民協議会自主防災会	1532	557	H22. 2. 24
	前沢東地区防災会	1545	531	H22. 9. 11
	上野原防災協力会	754	227	H21. 8. 24
	古城第1区自主防災会	502	162	H23. 4. 1
	古城第2区自主防災会	343	114	H23. 4. 1
	古城第3区自主防災会	538	150	H23. 4. 1
	古城第4区自主防災会	416	117	H23. 4. 1
	古城第5区自主防災会	364	126	H23. 4. 1
	古城第6区自主防災会	167	68	H23. 4. 1
	白山地区自主防災会	1422	433	H23. 3. 10
	生母第一地域防災会	285	81	H21. 6. 6
	生母2区自主防災会	191	60	H22. 4. 1
	生母第3区和口自治会防災組織	275	77	H27. 1. 11
	生母斎田地区自主防災会			H23. 1. 3
	生母4区自主防災会	93	33	H21. 7. 4
	生母羽場自主防災会	136	43	H21. 10. 4
	生母・新田自主防災会			H21. 6. 21
	生母6区行政区自主防災会	170	60	H21. 6. 28
	生母7区自主防災会	198	68	H21. 6. 26
	生母八区自主防災会	299	98	H21. 6. 10
	成岡田自主防災会	96	33	H21. 6. 25
	天王地区自主防災会	216	74	H21. 7. 19
奥州市胆沢	上笹森部落自主防災会	621	232	H19. 4. 1
	中笹森部落自主防災会	772	270	H19. 4. 1
	下笹森町内会自主防災会	589	262	H19. 4. 1
	昼沢自主防災会	385	124	H20. 4. 1
	柴山部落自主防災会			H20. 4. 1
	方斎部落自主防災会	159	50	H19. 4. 1
	大畑部落自主防災組織	603	225	H19. 4. 1
	峠部落自主防災会			H19. 4. 1
	高橋部落自主防災会			H19. 4. 1
	昼檀部落自主防災会	530	165	H19. 4. 1
	久保部落自主防災会			H19. 4. 1
	見分森部落自主防災会			H19. 4. 1
	恩俗部落自主防災会	385	120	H19. 4. 1
	大萩部落自主防災会			H20. 4. 1
	菅谷地部落自主防災組織	262	82	H19. 4. 1
	十文字部落自主防災会			H19. 4. 1
	嘉藤部落自主防災会	159	50	H19. 4. 1

	南方部落自主防災会	285	77	H21. 4. 1
	大谷地部落自主防災会	227	66	H19. 4. 1
	大畑平部落自主防災会	307	96	H19. 4. 1
	中沢部落	167	49	
	二の台部落自主防災会	203	65	H19. 4. 1
	屋白部落自主防災会	204	50	H19. 4. 1
	駒込部落自主防災会	250	75	H20. 4. 1
	狼ヶ志田部落自主防災会	222	67	H19. 4. 1
	鞍骨部落自主防災会	259	78	H19. 4. 1
	焼山部落自主防災会			H19. 4. 1
	養ヶ森部落自主防災会	190	53	H19. 4. 1
	油地部落自主防災会	322	88	H19. 4. 1
	四ツ屋部落自主防災会			H19. 4. 1
	中ノ森部落自主防災会	140	46	H19. 4. 1
	南都田第1部落自主防災会	328	89	H19. 4. 1
	南都田第2部落自主防災会			H19. 4. 1
	第3部落自主防災会	552	181	H19. 4. 1
	第4部落自主防災会			H19. 4. 1
	南都田第5部落自主防災会	656	224	H19. 4. 1
	第6部落自主防災会			H19. 4. 1
	第7部落自主防災会	349	98	H19. 4. 1
	南都田第8部落自主防災会			H19. 4. 1
	第9部落自主防災会	605	219	H19. 4. 1
	10部落自主防災会			H19. 4. 1
	11部落自主防災会			H19. 4. 1
	石渕部落自主防災会			H19. 4. 1
	南都田12部落自主防災組織	449	135	H19. 4. 1
	13部落自主防災会			H19. 4. 1
	14部落自主防災会	450	157	H19. 4. 1
	15部落自主防災会			H19. 4. 1
	16部落自主防災会			
	17部落自主防災会	425	132	H19. 4. 1
	18部落自主防災会			H19. 4. 1
	19部落自主防災会	333	89	H19. 4. 1
	20部落自主防災会			H19. 4. 1
	第21部落自治会自主防災組織	239	65	H19. 4. 1
	第22部落自治会自主防災組織			H19. 4. 1
	市野々部落自主防災会	137	44	H19. 4. 1
	若柳4区自主防災会	257	80	H19. 4. 1
	愛宕部落自主防災会	284	115	H19. 4. 1
	萱刈窪部落自主防災会	123	44	H19. 4. 1

	若柳7区自主防災会	283	100	H19.4.1
	若柳8区西風部落自主防災会	155	59	H19.4.1
	若柳9区自主防災組織	290	99	H19.4.1
	上堰前田部落自主防災会	277	82	H19.4.1
	出店自主防災会	366	107	H19.4.1
	田中部落自主防災会	126	40	H19.4.1
	惣之町自主防災会	124	40	H19.4.1
	一本松・大日堂部落自主防災会	209	67	
	箸塚自治会自主防災会	327	121	H20.4.1
	相馬檀自治会自主防災会			H19.4.1
	第16区自主防災会	259	81	H19.4.1
	若柳第17行政区自主防災会	308	104	H19.4.1
	新里部落自主防災会	197	54	H19.4.1
	新中・香取部落自主防災会	193	54	H20.4.1
奥州市衣川	大平行政区自主防災会	57	16	H20.8.1
	有浦行政区自主防災会	92	29	H21.4.1
	西窪行政区自主防災会	112	29	H20.8.1
	外の沢行政区自主防災会	120	38	H21.4.1
	天田行政区自主防災会	83	21	H20.8.1
	桑畑行政区自主防災会	29	8	H20.8.1
	樽原自主防災会	61	20	H25.4.1
	大原行政区自治会自主防災会	110	39	H20.6.6
	畦畑行政区自主防災会	35	12	H20.4.1
	河内集落自主防災会	195	49	H21.3.22
	噌味自主防災会	102	32	H22.3.21
	小安代行政区自主防災会	125	31	H21.12.1
	大森行政区自主防災会	70	21	H21.11.1
	懸田自主防災会	124	37	H21.4.1
	石神行政区自主防災会	154	47	H23.10.23
	古戸行政区自主防災会	558	244	H20.11.1
	南股行政区自主防災会	125	39	H20.6.1
	日向行政区自主防災会	109	32	H25.8.1
	六道行政区自主防災会	187	54	H24.3.11
	白山堂自主防災会	54	24	H20.4.1
	寺向行政区自主防災会	136	38	H21.11.1
	富田自主防災会	210	65	H21.5.16
	川西自主防災会	214	63	H22.4.1
	川東行政区自主防災会	262	75	H20.4.1
	池田自主防災会	252	85	H22.4.1
	瀬原自主防災会組織	294	126	H25.7.21

金ヶ崎町	城内自治会	157	118	H21. 3. 25
	矢来自治会	199	152	H21. 3. 3
	町上地区防災交通防犯対策組織	82	69	H21. 3. 24
	南町自治会	142	110	H21. 4. 1
	谷地上自治会	281	197	H21. 3. 30
	谷地下自治会	644	461	H21. 3. 18
	横道上自治会	478	302	H20. 11. 1
	横道下自治会	395	277	H21. 4. 1
	藤巻自治会	140	97	H20. 12. 22
	御免自治会	127	76	H21. 2. 28
	川目自治会	187	112	H21. 3. 26
	和光自治会	165	98	H20. 12. 26
	高谷野原自治会	88	66	H20. 12. 24
	千貫石自治会	88	51	H21. 4. 1
	長志田自治会	105	76	H20. 12. 26
	遠谷巾自治会	99	67	H21. 4. 1
	上平沢自治会	219	119	H21. 4. 1
	下平沢自治会自主防災組織	368	383	H20. 8. 1
	三ヶ尻地区自治会連合会	1,048	747	H21. 4. 1
	百岡報徳会	204	118	H21. 1. 15
	永徳寺報徳会	227	124	H21. 1. 15
	細野部落振興会	170	116	H20. 12. 24
	野崎自治会	62	39	H26. 4. 1
	上永沢第1自治会	158	84	H26. 4. 1
	下永沢第一自治会防災委員会	155	89	H21. 8. 6
	下永沢第二自治会	134	71	H21. 3. 28
	東町自治会	306	214	H21. 2. 2
	二の町自治会	95	58	H21. 3. 22
	上ノ町講中	97	97	H21. 4. 1
	二日町自治会	85	82	H21. 4. 1
	穴持講中災害等対策委員会	60	38	H20. 11. 16
	二ツ森自治会	89	64	H21. 4. 1
	栄町自治会	132	107	H21. 4. 1
	町下自治会	59	54	H21. 3. 6
	金森自治会	89	48	H21. 3. 22
	諏訪小路自治会	70	51	H20. 11. 16
	檀原自治会	174	133	H21. 4. 1
	一の台自治会	260	187	H21. 3. 30
	荒巻地区防災会	291	226	H9. 4. 1
	高谷野自治会	138	86	H21. 2. 2
	改断自治会	165	95	H21. 3. 22

	田園パーク自治会	228	140	H27. 4. 1
	上永沢第二自治会	59	41	H28. 3. 13

消防本部、各署所の所在地・電話番号

署 所 名	所 在 地	電 話 番 号
消 防 本 部 水 沢 消 防 署	〒023-0854 奥州市水沢大鐘町二丁目 16 番地	T E L 0197(24)7211(代) F A X 0197(23)6009 0197(23)6239
江 刺 消 防 署	〒023-1103 奥州市江刺西大通り 3 番 8 号	T E L 0197(35)8119(代) F A X 0197(35)4317
水 沢 消 防 署 前 沢 分 署	〒029-4201 奥州市前沢古城字島田 2 番地 1	T E L 0197(56)3820 F A X 0197(56)6748
水 沢 消 防 署 金 ヶ 崎 分 署	〒029-4503 金ヶ崎町西根北宿内 78 番地 1	T E L 0197(44)2442 F A X 0197(44)3688
水 沢 消 防 署 胆 沢 分 署	〒023-0402 奥州市胆沢小山字小十文字 39 番地 2	T E L 0197(46)2441 F A X 0197(46)2921
水 沢 消 防 署 衣 川 分 署	〒029-4341 奥州市衣川六道 7 番地 1	T E L 0197(52)3226 F A X 0197(52)3505
江 刺 消 防 署 東 分 遣 所	〒023-1134 奥州市江刺玉里字青篠 199 番地 5	T E L 0197(36)2119(代) F A X 0197(36)2118

災害（火災等）の問い合わせ

T E L 0197(22)2119

○ホームページアドレス

<http://www.tanko119.jp>

○メールアドレス

◆ 消防総務課 soumu@tanko119.jp

◆ 消防救急課 syoubou@tanko119.jp

◆ 予 防 課 yobou@tanko119.jp

消防年報(平成 30 年版)

平成 30 年 10 月発行

編集・発行 岩手県奥州市水沢大鐘町二丁目 16 番地
奥州金ヶ崎行政事務組合消防本部消防総務課

T E L 0197(24)7211 (代表)

F A X 0197(23)6009 (通信指令室)

F A X 0197(23)6239 (消防総務課)
